

はじめに

「自分らしく」とニートとの距離

深谷昌志

●自分らしく生きたい

今回のモノグラフでは、高校生の職業に対する気持ちを尋ねてみた。職業的な達成意欲が低下しているという声を聞くことが多い。結果については後に触れる通りだが、一口に言って、高校生の職業観は「自分らしい仕事をしたい」に尽きる。先回りして、主な結果を紹介すると以下ようになる。

①仕事選びにあたっては、「仕事の内容」(66.3%、「とても重視する」割合、以下同様)や「職場の雰囲気」(49.2%)、「給料」(31.6%)より、「自分に合っているかどうか」(70.5%)を優先したいようである(図3-3)。

②働くことについては、「多少妥協しても、とにかく正社員をめざす」(14.7%、「とてもそう思う」割合、以下同様)より、「好きなことや関心のあることを仕事にしたい」(68.4%) (図5-1)と思っている。

③職業選択については、「あまりおもしろくないが、給料は高い仕事」(23.5%)より、「給料は安いが、わりとおもしろい仕事」(76.1%、二者択一の形、以下同様)や、「自分の興味と少しはずれるが、自宅通勤できる会社」(34.5%)より、「自宅通勤できないが、自分の興味にあう会社」(65.1%) (表4-1)に魅力を感じているようである。

④やりたい仕事については、「組織優先でなく自分の自由なペースでやれる仕事」(68.3%、「大いに+まあ」やりたい割合) (図5-2)をあげている割合が高かった。

この結果を社会人に見せたとき、どういう反応が得られるかは尋ねるまでもないかもしれない。誰だって、自分を活かした仕事をしたいと思う。でも、それが難しいのが実社会だ。「仕事なんて、がまんの連続だよ。自分

の思い通りになる職場があれば、給料が3割下がっても行きたいね。そんな夢みたいなお話を言っているのは高校生までで、社会に出れば、いやでも、現実の厳しさがわかるよ」。

しかし、若い人を見ていると、自分らしい生き方にこだわりを持っているのがわかる。「自分を活かして」ということに執着するのである。

●ニートの生き方

昨年、教え子の一人がファミレス・チェーン店に正社員として勤めた。初めは元気に勤めていたが、そのうち、生気がなくなり、半年後に退職した。事情を聞いてみた。正社員だと、パートのやりくりのきかない深夜勤務が増える。そうでなくとも、パートの欠勤が出ると、穴埋めに駆り出され、生活のリズムがめっちゃめっちゃになり、客のクレームに対する対応にも疲れきった。時間帯によっては、入社したばかりの彼が唯一の社員で、残りはパートの状態だった。自分らしい時間がまったく取れないという。

退職した彼は、現在、別のファミレスでアルバイトをしている。アルバイトだと、休みたときに休めるし、責任もないから気軽に働ける。それに、アルバイトの立場になると接客も楽しみだ。給料は正社員の時と比べ、7割程度になるが、彼はこの業界が好きで、この暮らしが自分らしくて、気に入っているという。

ここ数年、若者の間に、定職につかずパートタイムの仕事で生活しているフリーターが増加している。文部科学省の2002年度の統計によれば、高校卒業後、フリーター生活を送

る者は14万人に達し、就職者の中の38.4%はフリーターだという。そして、大学卒業者でも、フリーターは14万人おり、就職者中の31.3%を占める。

このように、フリーター的な生活を送る若者が多いことがわかる。不況の影響を受けて、求人数が減った。その結果、やむなくフリーターをしている若者も少なくない。そうした一方、熱心に就職活動をすることなく、自分からフリーターの道を選ぶ若者も見受ける。しかし、先ほどの教え子のように、自分を活かせる職場を見いだせずに、フリーター的な暮らしを送っている若者が多いように思う。

大学のあり方については、一流といわれる大学の教授が発言することが多い。それも1つの大学論だが、それ以外の多くの大学では、大学をとりまく状況がまったく異なる。就職についても、一流大学とは異なった状況が生まれている。一流企業の門は、ランクの下の大学にも形式的に開かれているが、実質は門前払いに近い。そこで、学生は中小企業に希望を託すが、入社できる者はほんの一握りにすぎない。その結果、卒業生はファミレスやコンビニ、スーパーなどの接客や販売などの仕事に就職できれば、上々という感じになる。

このところ、ニート（Not in Employment, Education or Training）という用語が広まっている。これは1999年に、イギリス政府が若者の実態を説明する概念として使用したもののだが、「ニート」は職にもつかず学校にも行っていない、就労に向けた具体的な動きをしていない若者を指し、対象を拡大すると同時に、どこにも深くかかわろうとしないという心的な態度を問題にしている点に特性がみられる。自分の世界を見つけることができずに、漂流する、あるいは、社会的にひきこもる人生である。

●ニートは過渡期の現象

別の女子卒業生の話だが、彼女はアルバイトとして、ファミレスの調理場に立っている。「君が調理していて大丈夫なの？」と冷やかすと、「私はベテランですから、店で信頼されているんです」という返事が戻ってきた。聞いてみると、彼女は学生時代から働いているので、1年10か月のキャリアになる。そして、卒業時、正社員を勧められたが、自由でいたいという理由でアルバイトを選んだ。

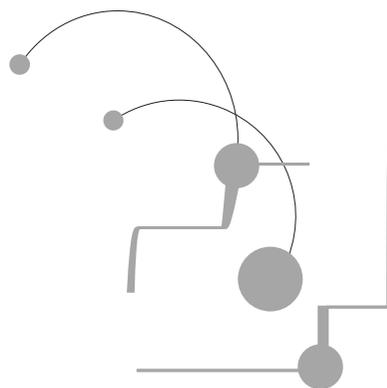
調理といっても、秒を計りながら、電子レンジで温めたり、熱湯の中で材料をゆでたりするだけで、マニュアル通りにこなすのが仕事となる。たしかに、ハンバーグからパスタ、ラーメンまで、何十のマニュアルを覚え、段取りよくこなしていくのだから、慣れるのに多少の時間が必要となる。彼女はアルバイトだが、ベテランの調理担当者という自分の状態を気に入っているようにみえる。

考えてみるとパートやアルバイトには、半月とか2、3か月程度のキャリアは必要だが、それ以上の経験を必要としない職種が多いのに気づく。スーパーの店員とか、量販店の販売員がその典型だが、大企業のオフィスでも、契約社員やパート社員の姿が目につく。しかも、パートの人にしては、正社員並みの責任を負っている場合が多い。そして、現在のところ、教え子は意欲的なパートタイマーだが、こうしたパートの人が疲れ、意欲が低下すると、ニート状態になる。教師としては、教え子が数年後、単純な仕事に飽き、意欲をなくして、ニートになるのを危惧している。

筆者は創設期の放送大学にかかわりを持った。そして、筆者の許で教育学関係の卒業論文にトライしたのは、平均すると40代のサラリーマンや主婦たちだった。彼らの多くは人生を重ねているので、問題意識もシャープで、学習態度も真剣だった。そして、卒業後、大学卒のキャリアを活かして、自分なりの世界を見つけた人も少なくない。

そうした経験をふまえると、自分の生きる目標を見つけ、その世界に飛び込むのは、40代、50代でもかまわない気がする。これまでの社会では、人生は1回きりだから、回り道をしてはいけないと考えられてきた。しかし、これからは、自分の世界を目指すのは、何歳

になってからでもよい。ニートを「自分探しをする過渡期の姿」と思えば、納得できる気持ちができる。漂流したまま、おとなになることなく人生を終わる人もいるかもしれないが、長いスパンで、高校生の自分らしく生きたいという姿勢を見守りたいと思った。



1

将来を見据えた進路選択

西島 央

進路選択にあたって重視するのは、学校の成績よりも仕事としてやってみたいことや将来どのような生活をしたいかということで、上位学年やアルバイト経験者ほどその傾向が強い。

1 はじめに

ここ数年の学校教育では、中学校を中心に、「総合的な学習の時間」でさまざまな職業について学んだり就業体験(インターンシップ)を行ったりして、自分の将来について具体的に考える機会が与えられるようになってきている。にもかかわらず、フリーターやニートなど、定職につかない、または働くわけでも学校に通うわけでもないという若者の増加が近年の社会問題の1つとなっている。なぜこのような状況が生じるのだろうか。近々自分の将来について具体的な方向性を決めていかななくてはならない高校生は、「働くこと」についてどのように考えているのだろうか。こういった問いに、以下の各章でさまざまな角度からアプローチしていくが、導入として本章では、高校卒業後の希望進路とその進路選択にあたってどんなことを重視しているのかをみていくことにしたい。

2 高校卒業後の進路と進路選択の際に重視すること

はじめに、高校卒業後の希望進路をみてみよう。「入るのが難しい4年制大学」19.6%、「ふつう程度の4年制大学」46.8%、「短大」5.6%、「専修学校・専門学校」13.5%、「就職」2.0%、「まだ決めていない」7.1%などとなっている。就職希望者が非常に少ないが、今回

の調査対象校が学区の中～上位校だからだと考えられる。男女別には、4年制大学希望者は男子の方がそれぞれ10ポイント程度多く、逆に短大や専修学校・専門学校希望者は女子の方が10ポイント程度多い。学年による変化もみられ、「まだ決めていない」が1年生の12.7%から3年生になると1.7%にまで減り、「入るのが難しい4年制大学」希望者は1年生の14.6%から3年生では28.3%にまで増えている(図表省略)。

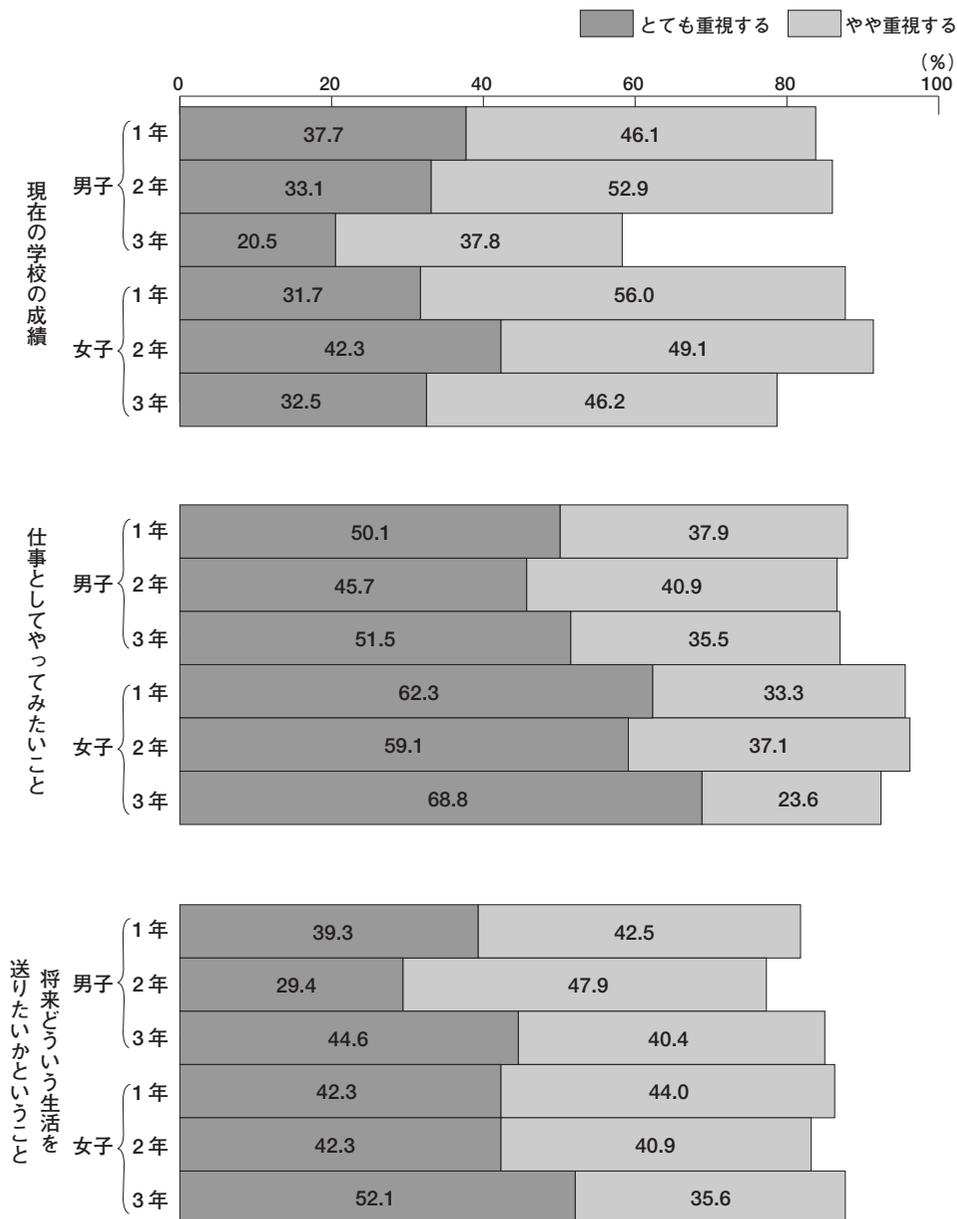
次に、進路選択の際に重視することをみてみよう。進路選択の際に重視することとして、「現在の学校の成績」「仕事としてやってみたいこと」「将来どういう生活を送りたいかということ」の3つについて、男女別・学年別にまとめたのが図1-1である。「現在の学校の成績」については、「とても重視する」割合は男女とも3割強だが、男子より女子の方がやや重視する傾向がみられ、また学年が上がるにつれて重視しなくなる。特に男子では1年生の「とてもやや」重視する割合は、83.8%から3年生の58.3%まで下がっている。「仕事としてやってみたいこと」は、「とても重視する」割合が男子では約半数、女子では約3分の2で、男子より女子の方が各学年において10ポイント以上重視する傾向がみられる。学年による違いはそう大きくはみられない。「将来どういう生活を送りたいかということ」は、「とても重視する」割合が男子で4割弱、女子で4割強と女子の方がやや重視している。学年別では、男女とも2年生がや

や重視する傾向が低いですが、3年生で「とても重視する」割合が一番高くなっている。

かつては成績に応じて進路を決めるような傾向が問題視されていたが、今は学年が上が

るにつれて、成績から仕事にしたいことや将来どういう生活を送りたいかといったことを考えながら進路を選ぶようになってきているようだ。

◆図1-1 進路選択で重視すること × 性 × 学年



無答不明は図から省略した。

3 希望進路別にみた進路選択の際に重視すること

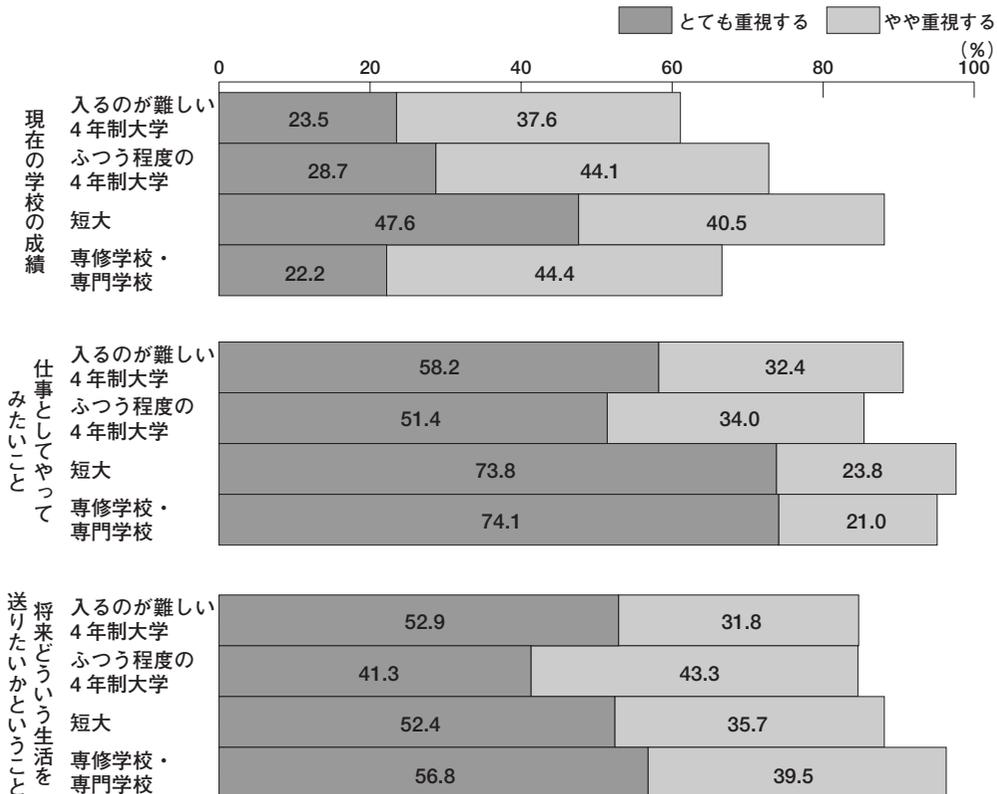
ところで、希望進路によって進路選択の際に重視することは違っているのだろうか。学問領域によって学部や学科等の専門が分けられている4年制大学希望者と、職業とのつながりが強い短大や専修学校・専門学校希望者では、重視する点が異なっているとは考えられないだろうか。そこで希望進路もだいたい固まってきている3年生について、図1-2から希望進路別に進路選択の際に重視することをみてみよう。なお、希望者数の少なかった「就職」「フリーター、アルバイト」「まだ決めていない」などは分析からはずした。

「現在の学校の成績」を「とても重視する」

のは、短大希望者の47.6%が図抜けて高く、4年制大学や専修学校・専門学校希望者は20%台だった。「仕事としてやってみたいこと」を「とても重視する」のは、専修学校・専門学校や短大希望者が7割強なのに対して、4年制大学希望者は5割強だった。「将来どういう生活を送りたいかということ」を「とても重視する」のは、入るのが難しい4年制大学、短大、専修学校・専門学校希望者はいずれも5割以上だったが、ふつう程度の4年制大学希望者はやや低く4割ほどだった。

職業とのつながりが強い短大や専修学校・専門学校希望者は、仕事としてやってみたいことを重視する傾向が4年制大学希望者より多かったが、反対に4年制大学希望者が成績をより重視しているわけではなかった。

◆図1-2 進路選択で重視すること × 希望進路



3年生のみ。
進路希望が「就職」「フリーター、アルバイト」「まだ決めていない」「その他」、無答不明は図から省略した。

4 アルバイト経験別にみた進路選択の際に重視すること

では、どういった高校生が仕事としてやってみたいことや将来の生活を考えながら進路選択をしているのだろうか。また、実際の職業体験は影響しているのだろうか。今回の調査では学校で行った職業体験についても質問しているが、残念ながら中学校時に経験したものがほとんどだったので、アルバイト経験の影響についてみていくことにする。

まずアルバイト経験の状況を確認しておこう。「ふだんからいつもやっている」「土・日や休日だけやっている」「長期休暇のときだけやっている」「今はやっていない（前にやっていた）」を合わせて、男子は1年6.0%、2年12.3%、3年24.1%、女子は1年5.3%、2年24.7%、3年28.8%だった。また3年生のアルバイト経験者は、4年制大学希望者が2割強、短大や専修学校・専門学校希望者が3割強、就職希望者が約半数だった。

それでは、アルバイト経験者が多い3年生を取り上げて、図1-3からアルバイト経験の有無別に進路選択の際に重視することをみ

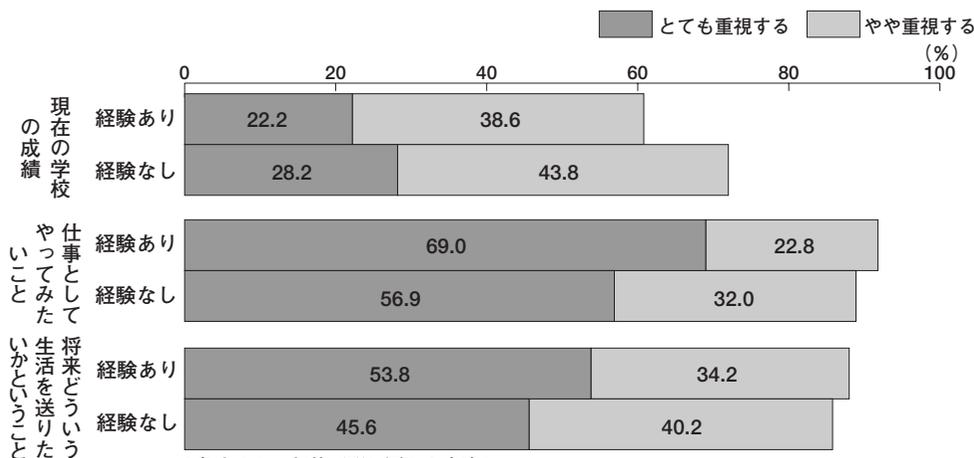
てみよう。「現在の学校の成績」については、「とても重視する」が全体で約4分の1おり、アルバイト経験なしの方が数ポイント多い。一方、「仕事としてやってみたいこと」は、「とても重視する」が全体で6割にも上り、アルバイト経験者の方が10ポイント以上多い。また、「将来どういう生活を送りたいか」ということは、「とても重視する」が全体の約半数で、アルバイト経験者の方が10ポイント弱多い。

このように、学校外でのアルバイト経験によって、進路選択にあたって、成績という学校内での基準ではなく、職業や将来の生活のしかたを基準に考えるようになるようだ。

5 まとめ

以上みてきたように、最近の高校生は、中等後教育に大半が進むような高校生であっても、これまで一般にイメージされてきたように、学校の成績に応じて進路を決めていくのではなく、仕事としてやってみたいことや将来どういう生活を送りたいかといったことをふまえて進路を考えていることがわかった。

◆図1-3 進路選択で重視すること × アルバイト経験



3年生のみ。無答不明は図から省略した。

経験あり＝「ふだんからいつもやっている」＋「土・日や休日だけやっている」＋「長期休暇のときだけやっている」＋「今はやっていない（前にやっていた）」

経験なし＝「今までにやったことがない」

2

高校生とインターンシップ

穂坂明德

高校生にとって資格取得へのこだわりは強い。インターンシップの実施はまだ少ないが、体験者は働くことの意味や現実の労働体験から多くを学んでいるようだ。

1 資格取得への意欲

若者の失業が深刻になっている。労働力調査（総務省）によれば、若年層（15～24歳）の完全失業率は93年の5.1%から03年には10.1%と倍増している。パートや契約社員、フリーターが増大する雇用状況の中で、高校生にとっても就職観に変化が現れている。つまり、これまでの一生懸命勉強して、いい学校、いい会社に入るという理想型はすでに崩壊している。高校生は、自己の能力や適性を将来的にどのように活かすことを考えているのであろうか。自分に本当にあった職業を見つけだし、自立した職業意識を育てていくことが高校生には求められている。

表2-1は資格取得に対する意識を尋ねた結果である。全体では、すでに取りたい資格を決めている高校生が33.1%、何らかの資格を取りたいと思っている者が56.2%もあり、合わせると約9割の高校生はすでに“資格”を取ろうと意識している。学歴だけにこだわ

る高校生は3.6%ときわめて少数である。

また、資格取得への意欲が男子よりも女子に強いのは、社会に出てから女子の就職が厳しいという現実をすでに意識しているからであろうか。学年別でも卒業を控えた3年生になると、資格取得意識は一層明確になってきている。

では、高校生はどのような資格を主に考えているのであろうか。もちろんこれは、自己の将来設計と不可分である。しかしながら、さしあたり取れそうな資格は何か、何かしら取っておけばいずれ役に立つのでは、という軽い気持ちで取得を考えることもあろう。そこで、現代の若者に注目されているインテリアコーディネーターやトリマーなどの資格も含めて、語学関係、経理・ビジネス、教育・福祉、医療・衛生、食品関連、車・無線など、現代社会のおおよその分野を網羅し、関連する資格・免許の30種類の中から取りたい資格を答えてもらった。そのうち上位10項目をあげたのが表2-2である。

◆表2-1 将来に備えて資格取得を考えているか × 性・学年

	全体	性別		学年別		
		男子	女子	1年	2年	3年
取りたい資格がある	33.1	25.6	41.8	30.6	27.3	42.0
具体的には決まっていないが、何らかの資格は取りたい	56.2	60.7	51.2	57.0	63.2	48.2
学歴があれば、資格取得にはこだわらない	3.6	4.9	1.9	3.3	3.7	3.7
学歴も資格取得にもこだわらない	4.8	6.1	3.2	6.1	3.9	4.2
無答不明	2.3	2.7	1.9	3.0	2.0	2.0

トップは「自動車免許」であり、男子の6割、女子の4割が希望した。ただし、自動車免許は必ずしも仕事と結びつけて考えているわけではないだろう。現代の若者が求めるレジャーのための必須資格でもあろう。次いで、検定資格が上位を占め、「実用英語検定」（英検）が42.3%、「ワープロ検定」が24.8%、「日本漢字能力検定」（漢検）が23.9%でほぼ4分の1が望んでいる。こうした検定資格は自己の適性や能力を社会的に証明してもらえる、自己確認の意味も持っている。また、少しでも他人との差別化を図ろうとする気持ちも手伝わていよう。

一方、「教員免許（小中高）」は明らかに職業資格であり、24.3%で4人に1人の割合で希望していた。教員志望は高校生に一定程度存在し、根強い人気があることがわかる。

このようなことから、高校生の資格取得への意識には、学歴は一応獲得しながらも、それだけでなくその上に資格を身につけておく方が、社会情勢や経済の好不況の波に影響されることなく、資格を活かし、将来少しでも就職が有利になるのではという思いがうかがわれる。

2 インターンシップの体験と得られたこと

これまでの高校教育においては、職業教育というものあまりなされず、もっぱら企業による学校の成績重視の割り当てで、就職幹旋が就職指導という形でなされてきた。その結果、高校卒業後就職した者の半分近くが短期間で離職したり、フリーターになっていく者が増えたりしているようである。こうした問題は高校の卒業時点の就職指導だけでは不十分であり、もっと学校教育のカリキュラムの中に職業観や勤労観を育てる長期的な教育計画の必要性を示唆している。

ドイツで始まった実務と教育を連結させた人材育成制度にデュアルシステムがある。まだ日本の学校ではそれほど盛んではないが、そのうちで短期的な就業体験の場としてインターンシップの制度がある。インターンシップは就労経験を通して自己の適性に合った職種を見極めたり、将来の職業観の育成を図ろうとするものである。

このインターンシップについて、調査対象の高校生がどの程度知っているかを探ったも

◆表2-2 取りたい資格・免許・検定(ベストテン) × 性

	全体	性別	
		男子	女子
1. 自動車免許	51.5	60.0	41.8
2. 実用英語検定	42.3	40.0	45.1
3. ワープロ検定	24.8	24.5	25.3
4. 教員免許(小中高)	24.3	29.5	18.1
5. 日本漢字能力検定	23.9	19.2	29.4
6. 情報処理能力検定	15.4	21.1	8.5
7. ホームヘルパー・介護福祉士・社会福祉士	13.7	8.3	19.9
8. 調理師	13.6	13.2	13.9
9. TOEFL	12.9	10.4	15.7
10. 保育士	12.7	5.2	21.3

複数回答

のが表2-3である。体験者は全体の約1割であり、1年生が多い。「体験はないが、内容を知っている」4.4%、「言葉は知っているが、内容は知らない」10.0%というように、多少の知識を持つ者を合わせても25%程度である。インターンシップについては、7割以上の高校生にはまだ知られていないようである。

さて、少ない割合であるがインターンシップの経験者にしぼって、体験時期と期間を尋ねた。表2-4によれば、回答者のほとんどが中学時代に2～3日の体験をしている。ま

た、インターンシップを通して感じた割合（とても+まあ）を表2-5に示した。最も多かったのが「働くことのたいへんさ」87.0%、次いで「仕事のうえでの責任感」85.5%、「働くことのやりがい」83.6%、「先輩や上司との接し方（マナー）」82.1%などがほぼ8割台で続いている。

図2-1で、インターンシップを通して感じたことを性別で比較したが、「働くことのたいへんさ」の割合は性別を問わず同じ程度に高いが、その他の項目については男子より

◆表2-3 インターンシップを知っているか × 性・学年

(%)

	全体	性別		学年別		
		男子	女子	1年	2年	3年
体験したことがあり、内容を知っている	10.7	10.0	11.7	18.5	9.7	3.2
体験はないが、内容を知っている	4.4	3.8	5.1	3.4	4.8	5.0
言葉は知っているが、内容は知らない	10.0	8.2	12.1	5.7	6.2	19.0
言葉も内容も知らない	72.8	75.7	69.5	70.3	78.0	70.2
無答不明	2.0	2.3	1.6	2.1	1.4	2.7

◆表2-4 体験時期と期間

(%)

体験時期	中学時代	97.6	体験期間	1日	15.9
	高校1年	1.0		2～3日	78.7
	高校2年	0.0		4～7日	3.9
	高校3年	0.5		2週間～3か月	0.5
	無答不明	1.0		3か月以上	0.5
				無答不明	0.5

インターンシップを「体験したことがあり、内容を知っている」と回答した人のみ

◆表2-5 インターンシップの体験から感じたこと

(%)

働くことのたいへんさ	87.0
仕事のうえでの責任感	85.5
働くことのやりがい	83.6
先輩や上司との接し方（マナー）	82.1
自分の将来の仕事選択に役立つ知識	47.8
一人前の社会人になった気分	31.8
自分の能力の限界	20.3

「とても」＋「まあ」感じた割合
インターンシップを「体験したことがあり、内容を知っている」と回答した人のみ

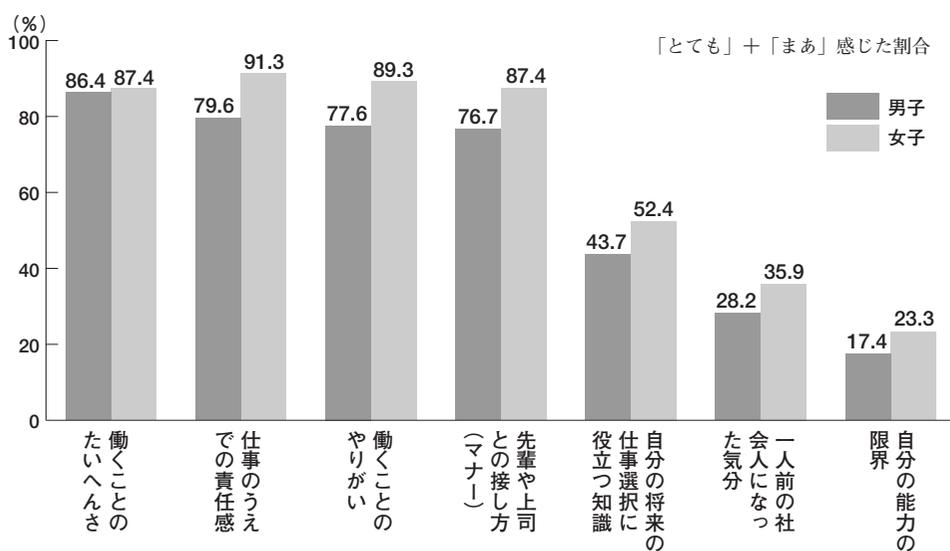
女子の方が得られたことの割合が総じて高かった。

インターンシップをまだ体験していない9割近い対象者に、今後インターンシップをしてみたいかを尋ねた。表2-6によれば、「とてもしたい」21.4%、「まあしたい」36.8%という希望であり、6割弱が今後インターンシップを体験してみたいと希望している。これまでに体験した者の8割以上が、インターンシップを通して働くことの意味や現実社会の労働というものを肌身で感じ取っていたこ

とを考えると、中学生よりも高校生の方が実社会への出口が近いだけに、こうした体験活動がカリキュラムに組み入れることが一層望まれる。

最後に、以上を通してこれからの職業観形成のための教育には、高度成長期のような仕事＝会社ではなく、仕事＝自分の好きなことという観点からの、働くことの意味づけや幸福の価値について考えさせる教育が大切であるように思われる。

◆図2-1 インターンシップの体験から感じたこと × 性



インターンシップを「体験したことがあり、内容を知っている」と回答した人のみ

◆表2-6 今後、インターンシップをしてみたいか × 性・学年

	全体	性別		学年別		
		男子	女子	1年	2年	3年
とてもしたい	21.4	16.8	26.8	24.9	19.6	19.8
まあしたい	36.8	35.2	38.9	36.7	35.5	38.4
どちらでもよい	31.1	33.9	27.8	30.1	33.3	29.7
あまりしたくない	5.2	6.2	3.9	4.9	5.0	5.7
ぜんぜんしたくない	3.8	6.1	1.2	2.1	4.7	4.6
無答不明	1.7	1.9	1.4	1.3	1.9	1.8

インターンシップを体験したことがない人のみ

3 仕事をみつける前に思っていること

浜島幸司

父親と母親の仕事の内容は知っているものの、給料については知らないという回答が多い。親の仕事をやってみたく思わずに、「仕事の内容」「自分に合っているかどうか」をとて重視する。仕事を選ぶときには多方面にわたる情報が参考になると思っている。「学校(先生)」「専門機関」「専門雑誌」からの情報の方が、「親からの情報」よりも参考となる。高校生は、さまざまな情報から将来の仕事を考えていることがわかる。

1 家の人の仕事

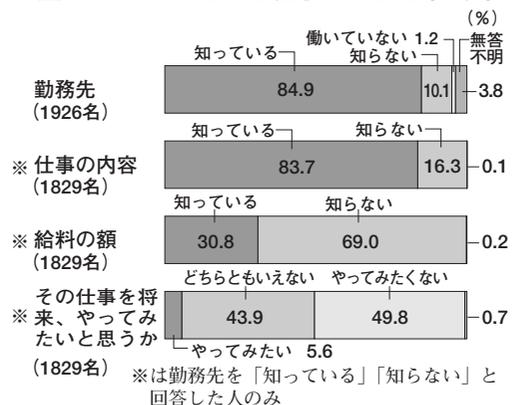
子どもが親から受ける影響は多々ある。ふだんの口ぐせ、食べ物の好み、価値観(ものの考え方)、生活水準などがあげられるが、その背後に親の仕事が大きくかかわる。江戸時代には、強制的に親の仕事を継ぐ(世襲する)ことが決まっていた。当然ながら、現在ではそのようなことはない。しかし、だからといって親の仕事が、将来自分のつく仕事と全く無関係ということはないはずであろう。仕事について考える最も身近な場所として家庭(家族)があることは昔も今も変わらないだろう。

今回の調査では、父親と母親が現在しているそれぞれの仕事について、勤務先、仕事の内容、給料の額を知っているかを聞いた。また、最後に自分も将来その仕事をやってみたく思っているかどうか聞いてみた。

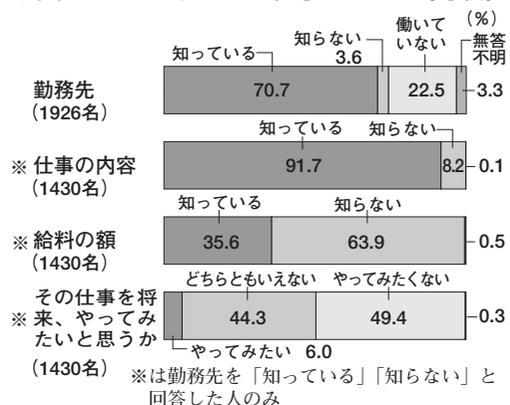
その結果が図3-1(父親)と図3-2(母親)である。父親と比べ、母親に「働いていない」割合(専業主婦)が多いものの、親の勤務先は、多くの高校生が知っている。勤務先を「知っている」「知らない」と回答した者に、父母の仕事の内容を聞くと、こちらも多くが知っている(父親83.7%、母親91.7%)という。

親がどこでどんな仕事をしているかは理解

◆図3-1 家の人の仕事について(父親)



◆図3-2 家の人の仕事について(母親)



しているようだが、1か月の給料の額となると「知っている」割合が大きく減少する(父親30.8%、母親35.6%)。高校生にとって、お金にまつわることは見えにくい(=親が見せ

ないようにしている)ということだろうか。

この項目の最後で、父母の仕事を将来自分もやってみたいと思うかと聞くと、「やってみたい」が一桁台で(父親5.6%、母親6.0%)、「やってみたくない」が半数近くを占めた。親の勤務先・仕事内容は知りつつも、自分もやってみたくないとまでは思っていない。性別・学年別でも、この傾向は変わらなかった。

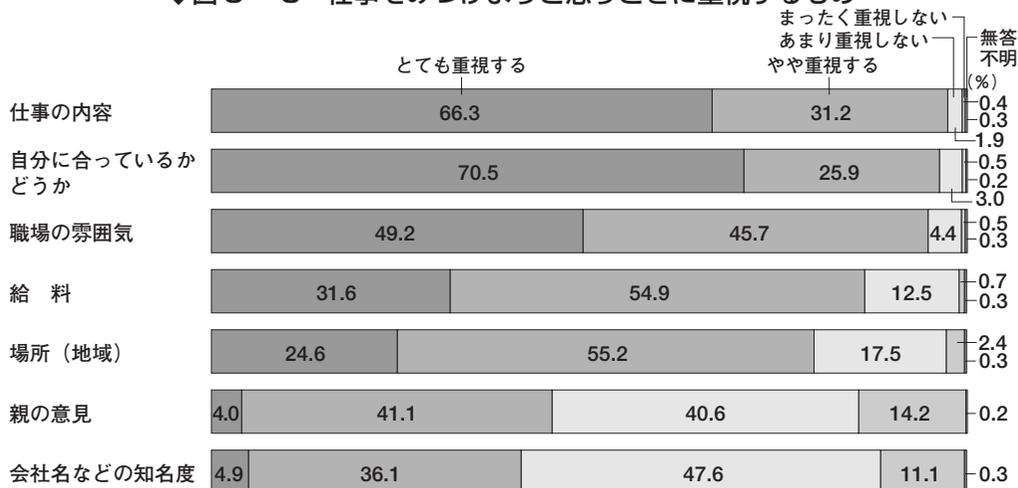
2 仕事選びで重視するもの

それでは、高校生は仕事選びで何を重視しているのか。その結果が、図3-3である。

彼らが重視している(とてもやや)のは、「仕事の内容」>「自分に合っているかどうか」>「職場の雰囲気」>「給料」>「場所(地域)」の順である。「親の意見」「会社名などの知名度」はあまり重視していない。

この仕事に対して重視するものは性別によって差異がみられる(表3-1)。男子は女子よりも、「給料」「会社名などの知名度」を重視し、財力や地位に仕事を重ね合わせる。女子は「自分に合っているかどうか」「職場の雰囲気」「場所(地域)」「親の意見」を重視し、自分の居心地や人間関係に仕事を重ね合わせる。

◆図3-3 仕事をみつけようと思うときに重視するもの



◆表3-1 仕事をみつけようと思うときに重視するもの × 性

	全体	性別	
		男子	女子
仕事の内容	97.5	96.6	98.6
自分に合っているかどうか	96.4	94.9	98.4
職場の雰囲気	94.9	92.4	98.0
給料	86.5	88.7	83.9
場所(地域)	79.8	79.0	81.1
親の意見	45.1	38.5	53.0
会社名などの知名度	41.0	42.8	39.1

「とても」+「やや」重視する割合
全体の値よりも数値の高い属性のセルにアミをかけた

3 参考にしたい仕事情報

自分がその仕事につきたいからといって、必ずしも努力すればつけるとは限らない。人材として欲しいという会社（もしくは人）との出会い（マッチング）がなければ難しい。進学のように自分が努力し、勉強して、成績を上げればよいものとは異なる。仕事を得るには、相手の要求にも左右される。そこは恋愛とよく似ている。

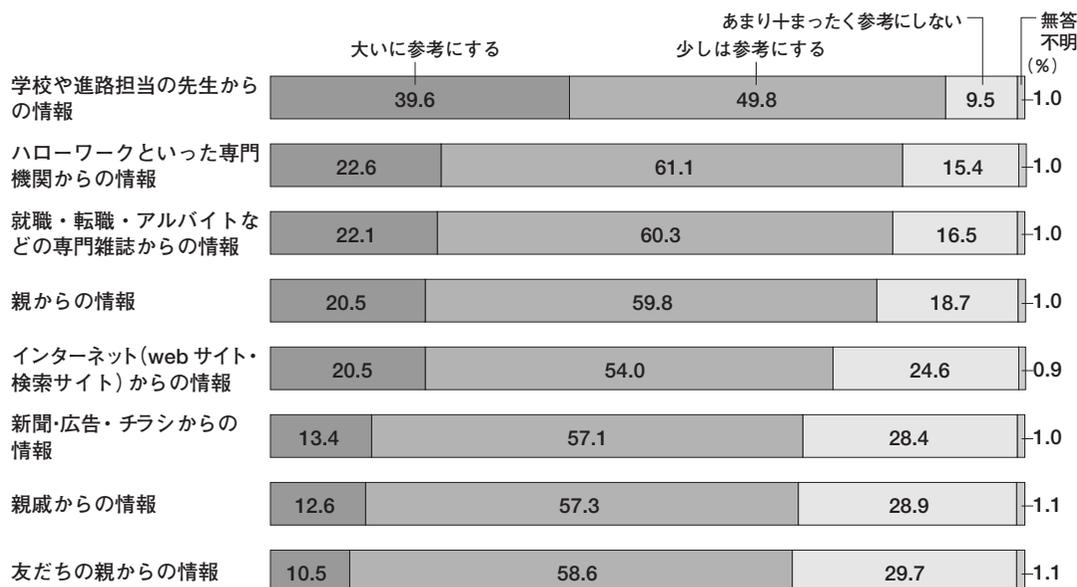
仕事選びには、多くの参考となる情報を仕入れておくことが有利だといわれる。とりわけ情報を教えてくれる広い人間関係（ネットワーク）が必要であるといわれている。選択肢は多い方がよいということだ。それでは、仕事選びに、どこからの情報を参考にしたいと考えているのであろうか。その結果が図3-4である。

「参考にする（大いに十少しは）」という割

合をみれば、ここであげている8項目すべては必要な情報源だと受け止められているようだ。とりわけ、80%以上が「参考にする」としている情報は、「学校や進路担当の先生」「ハローワークといった専門機関」「就職・転職・アルバイトなどの専門雑誌」「親」である。親以上に、仕事情報を専門としている人・媒体への信頼性が高い。それに比べて、インターネット、チラシ、親戚や友だちの親からの口コミといったものは若干低下する。

性差をみると（表3-2）、女子の方が男子と比べて、これらの情報を「参考にする」割合が高い。（「インターネットからの情報」は差がないものの）女子は、どのような情報であれ、仕事に関する情報は仕入れておきたいと考えているようだ。女子は情報への胃口が広い。逆に、男子が狭すぎるともいえるだろう。

◆図3-4 仕事選びのときに、参考にする情報



◆表3-2 仕事選びのときに、参考にする情報 × 性

	全体	性別	
		男子	女子
学校や進路担当の先生からの情報	89.4	87.4	91.9
ハローワークといった専門機関からの情報	83.7	82.8	85.0
就職・転職・アルバイトなどの専門雑誌からの情報	82.4	79.9	85.4
親からの情報	80.3	77.2	83.7
インターネット（webサイト・検索サイト）からの情報	74.5	74.6	74.3
新聞・広告・チラシからの情報	70.5	66.8	74.8
親戚からの情報	69.9	68.7	71.0
友だちの親からの情報	69.1	65.1	73.6

「大いに」＋「少しは」参考にする割合
 全体の値よりも数値の高い属性のセルにアミをかけた

4 まとめ

今回の調査で対象となった高校生の大半が、卒業後に進学を考えている。その意味で、すぐに仕事のことを考えなければならないという人たちではない。進学先で学んだ後、本格的に将来の自分の仕事を選ぶことになる。今回のデータからは、高校生たちの将来の仕事に対する心構え、現段階でのイメージを探ることができる。

もう一度、結果を振り返っておこう。

- ① 高校生は、父母の勤務先・仕事内容を知っている。どうやって家族が食べているのかは理解している。しかし、実際の給料については知らない。そして、家計を支える父母の仕事を将来「やってみたい」とは思っていない。
- ② 仕事をみつげるときに重視するものは、仕事の内容が自分の価値観と一致するかどうかである。彼らは、仕事に「やりたいこと」を求める。おそらく次に他者からの「やってほしいこと」を受け、両者の一致する点・妥協

できる点・折り合える点を探そうとするのだろう。仕事選びには決まった基準があるようだ。

- ③ 外部から得られる仕事情報については、どの方面に対しても興味を示している。特に仕事の専門家（プロ）が発する情報への信頼は高い。

父母の仕事が自分の将来の仕事として結びつかない（＝「やってみたくない」）現在、高校生が親以外からの外部の情報を広く活用することは当然の結果ともいえる（そうしないと、仕事探しの選択肢は狭まる一方であるからだ）。

しかし、なぜ親の仕事を嫌がるのか。魅力を感じないのはどうしてだろう。「やりたいこと」が身近になく、外部からの情報に依存するというのは、現実からの逃走を感じさせなくもない。有益な情報を入手できればよいが。各自が「やりたいこと」のできる仕事につけることを望む。

4

希望する働き方

大野道夫

高校生が希望するのは、「小さいが人間味のある会社」「給料は安い、わりとおもしろい仕事」であるが、一方で、「安定性のある大きな会社」「毎月決まった給料をもらう仕事」「残業は多いが、給料の高い会社」など安定性も求めている。

1 希望する会社と仕事

1) 魅力+安定性も

高校生に希望する会社と仕事について聞いてみた。希望が多かったのは、表4-1にみられるように、「小さいが人間味のある会社」(82.9%)、「給料は安い、わりとおもしろい仕事」(76.1%)であった。このように高校生は第一に、「人間味のある会社」そして「おもしろい仕事」を何よりも求めている。

しかし、またその一方で、将来性よりも「安定性のある大きな会社」(64.9%)、出来高よりも「毎月決まった給料をもらう仕事」(62.9%)、そして残業が少ない会社よりも「残業は多いが、給料の高い会社」(61.3%)を望んでいた。また、「大企業ではないが、努力しだいでどんどん出世できる会社」(51.7%)と「出世はしにくい安定した大企業」(48.0%)への希望は、だいたい半々になっていた。

このように、今の高校生は、会社や仕事の魅力が第一に大切であるが、それなりに安定し、たとえ残業が多くとも毎月きちんと給料が出なければ困る、という職業観のようであった。

なお、その他の条件については、「自分の興味と少しはずれるが、自宅通勤できる会社」(34.5%)よりも「自宅通勤できないが、自分の興味にあう会社」(65.1%)、「1人でこつこつする仕事」(39.4%)よりも「みんなで協力しながらする仕事」(60.1%)、「机に

向かうことの多い仕事」(35.5%)よりも「からだを動かすことの多い仕事」(63.8%)、そして「海外に出て国際的に働く仕事」(38.7%)よりも「日本の国内だけで行う仕事」(60.6%)を希望するという傾向がみられた。

2) 性と学年による傾向

これを性別にみると、「小さいが人間味のある会社」(男子78.6%<女子87.8%)、「給料は安い、わりとおもしろい仕事」(男子74.4%<女子77.9%)で、女子の方が「人間味のある会社」そして「おもしろい仕事」を求めている。

また、「安定性のある大きな会社」(男子67.8%>女子61.7%)、「残業は多いが、給料の高い会社」(男子64.4%>女子57.6%)は男子、「毎月決まった給料をもらう仕事」(男子61.5%<女子64.9%)は女子に希望が多かった。

なお、その他の条件については、男子が「自分の興味と少しはずれるが、自宅通勤できる会社」「日本の国内だけで行う仕事」を希望するという傾向がみられた。

学年別では、「小さいが人間味のある会社」は2年生に希望が高かった。また、学年が上がるにつれて、「安定性のある大きな会社」を希望する傾向がみられた。

なお、その他の条件については、学年が上がるにつれて「自分の興味と少しはずれるが、自宅通勤できる会社」よりも「自宅通勤でき

ないが、自分の興味にあう会社]、「みんなで協力しながらする仕事」よりも「1人でこつこつする仕事」、そして「日本の国内だけで

行う仕事」よりも「海外に出て国際的に働く仕事」を希望するという傾向がみられた。

◆表4-1 希望する会社と仕事 × 性・学年

	全体	性別		学年別		
		男子	女子	1年	2年	3年
1 A：自分の興味と少しはずれるが、自宅通勤できる会社	34.5	38.1	30.4	36.3	35.4	31.5
B：自宅通勤できないが、自分の興味にあう会社	65.1	61.3	69.3	63.5	63.6	68.2
無答不明	0.5	0.6	0.3	0.1	0.9	0.3
2 A：安定性のある大きな会社	64.9	67.8	61.7	62.5	65.5	67.3
B：今は小さいが、将来性のある会社	34.4	31.6	37.6	37.4	33.1	32.2
無答不明	0.7	0.7	0.7	0.1	1.4	0.5
3 A：給料は安い、残業の少ない会社	38.3	35.1	42.0	37.4	39.3	38.3
B：残業は多いが、給料の高い会社	61.3	64.4	57.6	62.5	60.4	60.8
無答不明	0.4	0.5	0.3	0.1	0.3	0.8
4 A：出世はしにくい安定した大企業	48.0	47.2	49.2	48.1	48.5	47.5
B：大企業ではないが、努力しだいでどんどん出世できる会社	51.7	52.5	50.5	51.7	50.8	52.3
無答不明	0.3	0.3	0.3	0.1	0.6	0.2
5 A：1人でこつこつする仕事	39.4	39.6	38.8	35.9	40.4	42.0
B：みんなで協力しながらする仕事	60.1	60.0	60.5	63.8	58.6	57.8
無答不明	0.5	0.4	0.7	0.3	1.1	0.2
6 A：毎月決まった給料をもらう仕事	62.9	61.5	64.9	62.9	61.9	64.3
B：出来高によって給料があがっていく仕事	36.7	38.0	34.8	36.9	37.1	35.5
無答不明	0.4	0.5	0.3	0.1	0.9	0.2
7 A：給料は安い、わりとおもしろい仕事	76.1	74.4	77.9	75.3	77.0	75.8
B：あまりおもしろくないが、給料は高い仕事	23.5	25.1	21.7	24.5	22.2	23.8
無答不明	0.4	0.5	0.3	0.1	0.8	0.3
8 A：いろいろな部門を経験させる会社	50.8	46.2	55.9	51.1	51.2	49.8
B：1つの部門を専門的にまかせる会社	48.9	53.6	43.5	48.7	48.4	49.7
無答不明	0.4	0.2	0.6	0.1	0.5	0.5
9 A：責任は重い、やりがいのある仕事	60.6	56.9	65.2	61.9	56.4	64.2
B：ちょっとやりがいにかけるが、気楽にできる仕事	39.0	42.8	34.3	38.0	43.1	35.3
無答不明	0.4	0.3	0.5	0.1	0.5	0.5
10 A：からだを動かすことの多い仕事	63.8	64.9	62.4	63.4	63.2	64.8
B：机に向かうことの多い仕事	35.5	34.7	36.6	36.5	35.6	34.3
無答不明	0.7	0.5	1.0	0.1	1.2	0.8
11 A：小さいが人間味のある会社	82.9	78.6	87.8	79.7	86.3	82.7
B：人間味にかけるが、大きくて有名な会社	16.8	21.1	11.8	20.2	13.1	17.0
無答不明	0.4	0.3	0.5	0.1	0.6	0.3
12 A：海外に出て国際的に働く仕事	38.7	35.5	42.2	39.5	33.6	43.3
B：日本の国内だけで行う仕事	60.6	63.9	57.0	60.2	65.3	56.0
無答不明	0.7	0.6	0.8	0.3	1.1	0.7

5

高校生の職業観

武内 清

大多数の現代の高校生は、「堅実な」職業観の持ち主である。自分の興味や関心のある仕事につけるようにしたいが、それだけにこだわるのではなく、収入や生活の安定もめざしている。

1 働くことへの意識

高校生が将来の職業を考えると、自分の好きなことを優先させるか、生活の安定を優先させるかで迷うことが多い。「あなたは『働くこと』について、どのように考えていますか」という質問に対する回答から、それを見ることができる。

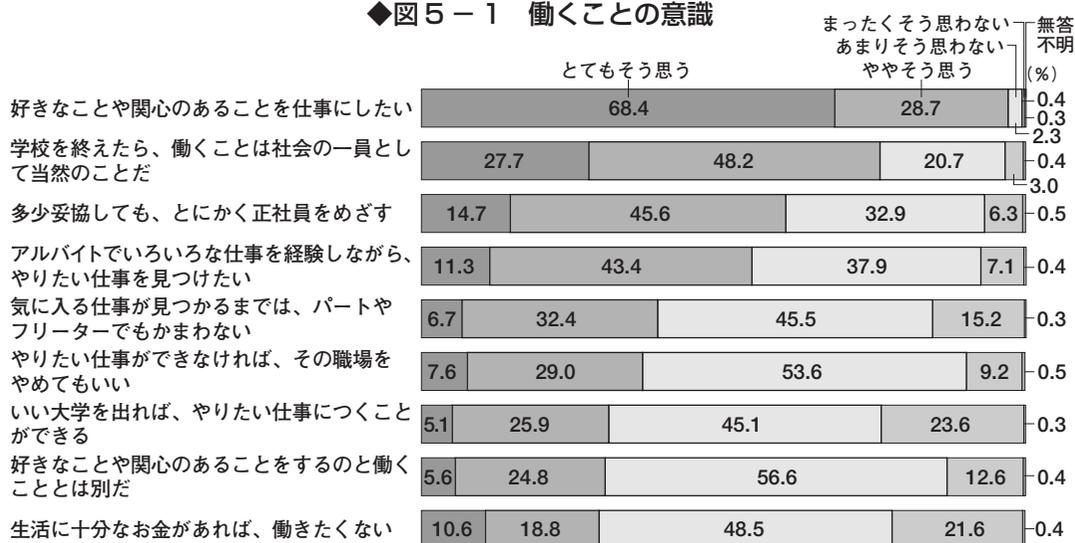
図5-1のように、一番多い回答は、「好きなことや関心のあることを仕事にしたい」(97.1%、「とても+やや」そう思う割合、以下同様)である。「自分の好きなことから仕事を選ぶ」という考えは、高校生の中に浸透している。

しかし、いつまでも夢を追うというのではない。「気に入る仕事が見つかるまでは、パートやフリーターでもかまわない」とか、「やりたい仕事ができなければ、その職場をやめてもいい」と考えている者は、それぞれ39.1%、36.6%と4割以下である。

「学校を終えたら、働くことは社会の一員として当然のことだ」(75.9%)、「多少妥協しても、とにかく正社員をめざす」(60.3%)と、6割以上が、正社員としてきちんと働こうという「堅実な」考えをもっている。

「いい大学を出れば、やりたい仕事につくことができる」(31.0%)と考えているわけではないし、「生活に十分なお金があれば、働

◆図5-1 働くことへの意識



きたくない」(29.4%)と考えているわけでもない。

なるべく、自分の興味や関心のある仕事につけるようにしたいが、それだけにこだわるのではなく、収入や生活の安定もめざし、正社員になれるような職を探したい、と知っている者が多い。フリーターやニート(Not in Employment, Education or Training)志望は少数である。このように大多数の現代の高校生は、「堅実な」職業観の持ち主だといえる。

男女別にみると、男子は女子より「多少妥協しても、とにかく正社員をめざす」(男子64.8%>女子55.3%)と考え、また逆に「生活に十分なお金があれば、働きたくない」(男子33.4%>女子24.7%)とも考えている。女子は正社員でなくても、働きたいと思っている。

学年別にみると、学年の上昇と共に増えるのは、「学校を終えたら、働くことは社会の一員として当然のことだ」(1年72.0%<2年77.2%<3年79.3%)という社会人の意識と、「やりたい仕事ができなければ、その職場をやめてもいい」(1年33.8%<2年35.2%<3年41.2%)という転職意識である。

2 やりたい仕事

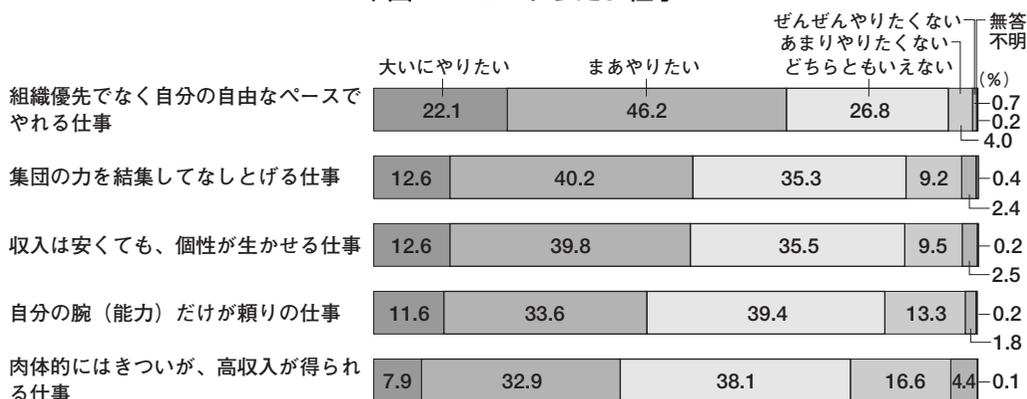
自分のペース、集団の力、個性、自分の腕、高収入といった内容に関連して、やりたい仕事の中味を尋ねた。

図5-2に示されているように、「組織優先でなく自分の自由なペースでやれる仕事」を一番望み(68.3%、「大いに+まあ」やりたい割合、以下同様)、次いで「集団の力を結集してなしとげる仕事」(52.8%)、「収入は安くても、個性が生かせる仕事」(52.4%)、「自分の腕(能力)だけが頼りの仕事」(45.2%)を重視し、一番少ないのが「肉体的にはきついが、高収入が得られる仕事」(40.8%)であった。

自分のペースを優先した仕事選びが第一で、会社優先で高収入という考え方をする高校生は少なくなっている。

性別にみると、男子は女子に比べ、「肉体的にはきついが、高収入が得られる仕事」(男子50.9%>女子28.8%)、「自分の腕(能力)だけが頼りの仕事」(男子50.9%>女子38.8%)を選ぶ割合が高い。男子には男らしさや、将来、妻や子どもを養うという役割意識が強いのであろう。

◆図5-2 やりたい仕事



3 がんばればできること

今の高校生は、がんばれば、収入を得て自分の仕事を堅実にやり、周囲ともうまくやっていける自信はある。しかし、人より抜きん出て、社長になったりするのは無理と、考えている（図5-3）。

ほとんどの項目で、「絶対できる」という割合が、女子より男子に多くなっている。「自分で食べていける仕事につく」（男子41.1%＞女子28.0%、以下同様）、「自分で選んだ1つの仕事をやりぬく」（33.1%＞28.9%）、「職場の同僚とうまくやっていく」（29.8%＞24.6%）、「上司とうまくやっていく」（20.8%＞18.5%）、「自分にしかできない技術や仕事を身につける」（19.9%＞15.5%）、「部下や後輩に信頼される」（13.7%＞8.5%）、「同期入社の人より早く出世する」（11.1%＞4.3%）、「大企業の正社員になる」（9.5%＞2.9%）、「喫茶店やスーパーの店長になる」（7.5%＞2.5%）、「大会社の社長になる」（6.8%＞1.4%）、「自分で会社や事業をおこす」（6.1%＞1.8%）、「中小企業の社長になる」（5.8%＞1.7%）など、すべての項目で、男子の方が女子よりも、努力すれば「絶対できる」という回答が多い。外での

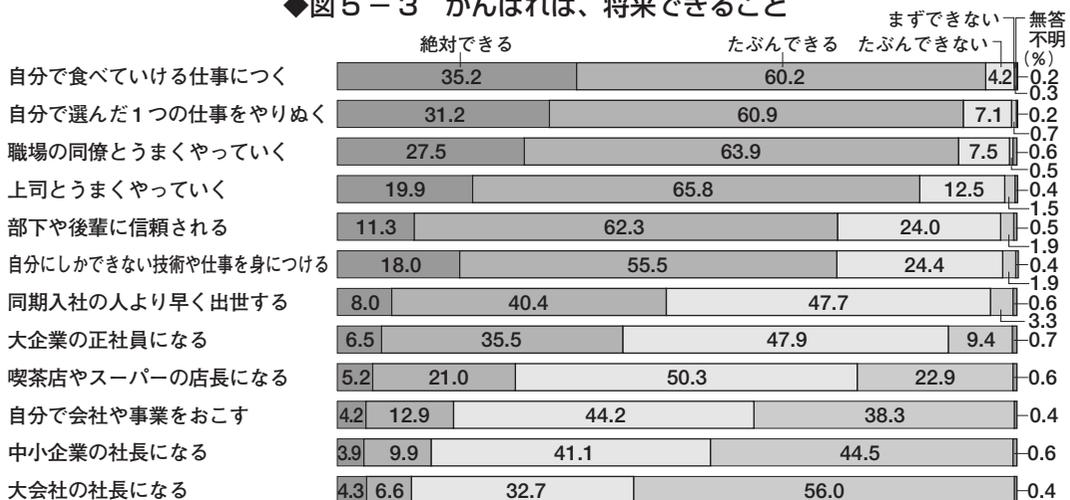
仕事の歴史の短い女子に比べ、男性は社会の中で仕事をしてきたという長い歴史があり、仕事での意識は、男子に強いであろう。

4 成績や進路による職業観の分化

高校生の職業観は、成績や進路によっても分化している。たとえば、「自分で食べていける仕事につく」ことが「絶対できる」と思っている者は、成績別では、「上の方」52.7%、「中の上くらい」42.3%、「中くらい」36.0%、「中の下くらい」27.0%、「下の方」32.3%と、成績上位の者に多い（図表省略）。また進路希望別では、「入るのが難しい4年制大学」50.1%、「ふつう程度の4年制大学」32.0%、「短大」20.4%、「専修学校・専門学校」40.0%、「就職」33.3%、「フリーター、アルバイト」22.2%、「まだ決めていない」26.3%と、難関4年制大学志望者の割合が高くなっている（図表省略）。他の項目でも、同様の傾向がみられる。

成績下位の生徒や難関大学志望ではない生徒の自信を高めたり、将来の夢をかなえるような進路指導、職業指導が望まれる。

◆図5-3 がんばれば、将来できること



6

好き・自由・不安

— 仕事への淡い期待と確かな不安 —

岩田 考

1 好きなことを職業に

高校生の95%以上が「好きなことを活かして将来の職業を選ぶ」という考えに共感している。しかし、好きなことがある者はそのうちの5割程度である。さらに、その職業につくために何かをしている者は好きなことがある者のうち4割と少ない。

2004年、「好きで好きでしょうがないことを職業として考えてみませんか？」というコピーで、村上龍の『13歳のハローワーク』（幻冬舎）がミリオンセラーを達成した。他の章をみてもわかるように、高校生が働くことにおいて「好き」という基準を重視する傾向は非常に強い。本章では、このような意識をもう少し詳細にみてみることにしよう。

図6-1をみると、「自分の好きなことを活かして将来の職業を選ぶ」という考えに「共感する」や「まあ共感する」としている高校生は96.8%と非常に多い。「共感する」という積極的な肯定をみると、全体で63.7%であり、「男子」（59.6%）や「2年生」（58.4%）でその割合は低い。高校卒業後の希望進路別にみると、「専修学校・専門学校」（76.9%）や「短大」（70.4%）で高く、「まだ決めていない」（57.7%）や「ふつう程度の4年制大学」（58.6%）では低くなっている（学校別・

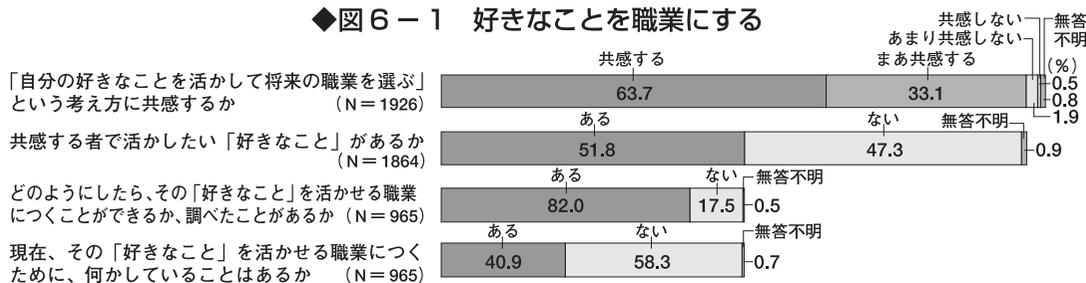
成績別では大きな差はない）（図表省略）。

また、日本社会における成功や失敗のイメージとの関係を見ると、「今の世の中、たとえ努力しても経済的に大きな成功をするのは難しい」では、「そう思わない」と回答している者で「共感する」割合が高くなっている（74.0%）。他方、「今の世の中、たとえ定職につかなくても暮らしていける」では明確な差はみられない。つまり、失敗の恐怖ではなく、成功に対する期待が関連しているようである（図表省略）。

なお、「あまり共感しない」や「共感しない」理由としては、「そんなに甘くない」や「仕事にすると好きなことでなくなってしまう」という主旨のものが多く、多様である（具体的な理由を記述しているのは46名中38名）。

このように、「共感する」や「まあ共感する」と回答している者は多いが、活かしたい「好きなこと」がある高校生は必ずしも多く

◆図6-1 好きなことを職業にする



ない。「共感する」や「まあ共感する」と回答した者の約半数（51.8%）となっている。

その「好きなこと」の具体的な回答としては、「スポーツ関係」（101名）、「子どもと接すること」（79名）、「音楽関係」（79名）などが多くなっている（「ある」と回答した者965名のうち具体的な記述のある者は890名）。

さらに、その「好きなこと」を活かせる職業について調べたことがある者は、「好きなこと」がある者のうち8割だが、その職業につくために何かをしている者は4割と少なくなっている。

本調査では、好きなことを活かしたい職業が具体的に何かについては質問数の関係から尋ねていない。しかし、実現可能性にかかわらず一番ついてみたい仕事と25歳くらいになったときにどんな仕事についていると思うかを尋ねている。

そこで、日本標準職業分類の中分類を参考にして回答を整理してみた（ただし、曖昧な回答も多く、厳密には対応していない）。「一番ついてみたい仕事」では、「教員」（190名）、「保育士」（85名）、ゲームクリエイターなども含む「美術家・デザイナー」（69名）が多い（具体的な記述のある者は1,519名）。また、「将来

ついている仕事」では、「サラリーマン」（181名）、「教員」（131名）、「保育士」（61名）が多くなっている（具体的な記述のある者は1,260名）。

「一番ついてみたい仕事」は、先にみた「好きなこと」との関連がかなりみられる。「一番ついてみたい仕事」と「将来ついている仕事」にも同様に関連はみられるが、かなり違いもみられる。「将来ついている仕事」では、具体的な職業とは言えない「サラリーマン」が最も多く、「わからない」や「無回答」の割合も非常に高い。「わからない」は82名から219名へ、「無回答」は325名から447名へと増えている。

10年も先のことであり、明確な将来像を描くことはそもそも難しいかもしれない。しかしそれだけでなく、雇用環境の厳しさを高校生たちも感じているようである。確かに、「好きなこと」を活かして職業につくことに共感しつつも、そのために何かをしている者があまり多くないなど、ニートやフリーターをバッシングしている者たちがしばしば問題視するような点もみられる。しかし、高校生たちが冷静に現実を見ていないわけでもない。

2 フリーターのイメージ

高校生の中でも、フリーターに対するイメージは、「自由な働き方」という比較的ポジティブな見方と「しっかりしていない」「自立していない」というネガティブな見方の間で揺れている。

高校卒業後の進路として、「フリーター、アルバイト」を考えている者は0.5%とわけて少数である。しかし、「気に入る仕事が見つかるまでは、パートやフリーターでもかまわない」とする者は4割近い。非正規雇用の活用が進展している現在、現実にはフリーターになる者も少なくないであろう。高校生は、フリーターに対してどのようなイメージ

をもっているのだろうか。

図6-2をみると、「自由な働き方をしている人」という比較的ポジティブと思われるイメージが75%を超え最も多くなっている。しかし他方で、「しっかりとした考えをもっている人」や「組織に頼らないで自立している人」は25%を切っており、ネガティブなイメージを持つ者も多い。その他の5つは肯定

と否定がほぼ同程度となっている。高校生の中でも、ポジティブな見方とネガティブな見方の間で揺れている。

フリーターを「自由な働き方」とするイメージと、日本社会における成功や失敗のイメージとの関係のみてみた。「今の世の中、たとえ努力しても経済的に大きな成功をするのは難しい」との関係では、明確な傾向はみられない。他方、「今の世の中、たとえ定職につかなくても暮らしていける」を否定する者ほど、「自由な働き方」とする割合が低くなる傾向がみられた。「気に入る仕事が見つかるまでは、パートやフリーターでもかまわない」の肯定率も同様の傾向がみられる（図表省略）。

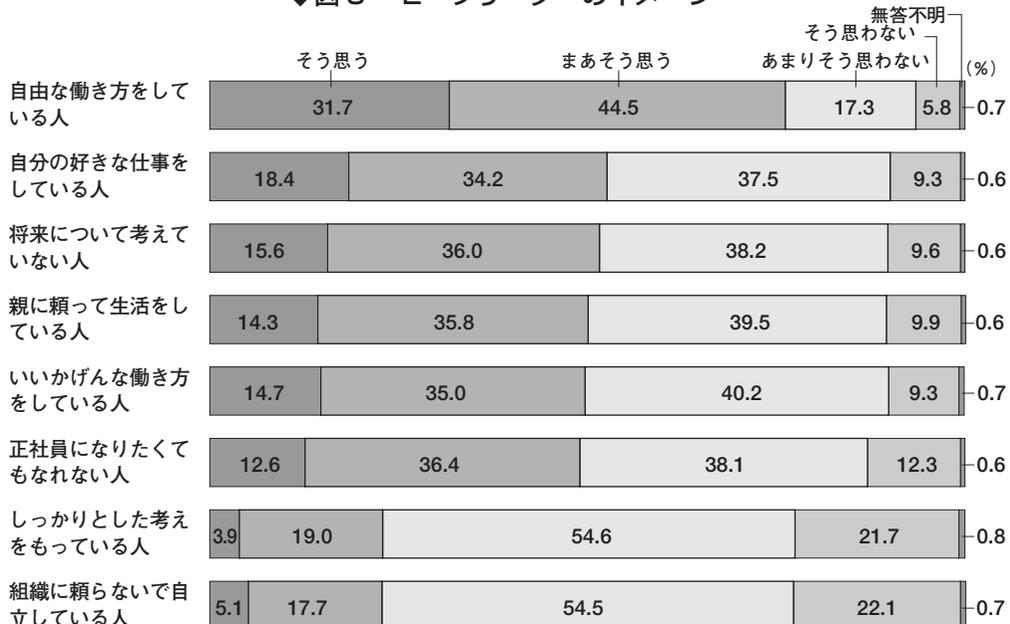
つまり、現在の雇用環境の厳しさは、フリーターに対するネガティブなイメージを強めている可能性がある。逆に言えば、雇用環境が厳しい現在においても、フリーターに対するイメージが必ずしもネガティブでないのは、「自由に働きたい」という意識の根強さを示唆しているように思われる。

現在、フリーターやニートが増加しているとして、若者の就業意識の低さを批判する声が高まっている。今回の調査結果も、そのようなバッシングを行っている者たちからすれば、高校生たちの仕事に対する非現実的な意識を示すものであり、地に足の着いたものへと導くような政策が重要ということになる。

そのような政策をすべて否定するつもりはない。しかしそうした政策が、現在の雇用システムを無条件に前提とし、若者に適応のみを求めるものであるとすれば、それは本当に我々を幸福にするものといえるであろうか。「好きなことを職業にする」という考えや「自由に働きたい」という意識に諸手を挙げて賛成することはできないが、全面的に否定されるべきものでもないと思われる（『モノグラフ・高校生』vol.70の第3章を参照）。

確かに、経済的な豊かさは我々に幸福をもたらしてくれるかもしれない。しかし、経済的に豊かな社会のために我々は生きているわけではないのだから。

◆図6-2 フリーターのイメージ



モノグラフ・高校生Vol.73

高校生にとっての「働くこと」 調査概要

- 調査テーマ：高校生の職業観
- 調査時期：2004年7月
- 調査方法：学校通しによる質問紙調査
- 調査対象：埼玉県公立高校2校の1～3年生1,926名（男子1,033名、女子883名、不明10名）
- 調査内容：進路選択で重視すること／資格取得について／取りたい資格／インターンシップについて／親の仕事から受ける影響／仕事選びで重視すること／参考にしたい仕事情報／希望する会社や仕事／職業観／「好きなことを活かして職業を選ぶ」ということについて／フリーターについて／ほか

調査票見本

本調査票の無断使用を禁じます。

アンケートのお願い

このアンケートは、高校生に、職業についての気持ちをおたずねするためにつくったものです。

あなたの大切な時間をいただいて申しわけありませんが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

(お名前はいりませんので、ありのままをお答えください)

高校教育研究会

東京成徳大学教授

上智大学教授

明治学院大学教授

深谷昌志

武内清

望月重信

《回答のしかた》特にことわりのない場合は、あてはまる数字に1つだけ をつけてください。

1 学校名などをお書きください。

1. 学校名..... () 高等学校
2. 学 年..... (1. 1年 2. 2年 3. 3年) をつけてください
3. 性 別..... (1. 男子 2. 女子) をつけてください

. まず、高校卒業後の進路についておたずねします。

2 高校卒業後の進路を考えると、あなたは次にあげるようなことをどれくらい重視して考えますか。

	とても 重視する	やや 重視する	あまり 重視しない	まったく 重視しない
1. 現在の学校の成績.....	1	2	3	4
2. 学校での得意科目.....	1	2	3	4
3. 学校での苦手科目.....	1	2	3	4
4. 自分の趣味や興味のあること.....	1	2	3	4
5. 勉強以外で自分の得意とすること.....	1	2	3	4
6. 仕事としてやってみたいこと.....	1	2	3	4
7. 将来どういう生活を送りたいかということ.....	1	2	3	4
8. 将来お金をどれくらい稼げるかということ.....	1	2	3	4

. 次に、将来の仕事についておたずねします。

3 仕事を見つけようと思うときに、あなたは次にあげるようなことをどれくらい重視しますか。

	とても 重視する	やや 重視する	あまり 重視しない	まったく 重視しない
1. 場所 (地域)	1	2	3	4
2. 給料.....	1	2	3	4

3. 仕事の内容.....	1	2	3	4
	とても重視する	やや重視する	あまり重視しない	まったく重視しない
4. 自分に合っているかどうか.....	1	2	3	4
5. 親の意見.....	1	2	3	4
6. 会社名などの知名度.....	1	2	3	4
7. 職場の雰囲気.....	1	2	3	4

4 家の人の仕事についておたずねします。

1) あなたは、お父さんの仕事について知っていますか。
(いない場合はとばして、2)へ進んでください)

勤務先 1. 知っている 2. 知らない 3. 働いていない

↳ 2)へ進んでください。

仕事の内容 1. 知っている 2. 知らない

給料の額 1. 知っている 2. 知らない

お父さんの仕事を自分も将来、やってみたいと思いますか。

1. やってみたい 2. どちらともいえない 3. やって見たくない

2) あなたは、お母さんの仕事について知っていますか。
(いない場合はとばして、次ページの **5** へ進んでください)

勤務先 1. 知っている 2. 知らない 3. 働いていない

↳ 次ページの **5** へ
進んでください。

仕事の内容 1. 知っている 2. 知らない

給料の額 1. 知っている 2. 知らない

お母さんの仕事を自分も将来、やってみたいと思いますか。

1. やってみたい 2. どちらともいえない 3. やって見たくない

5 次に、「自分の好きなことを活かして将来の職業を選ぶ」という考え方について、あなたの意見をおたずねします。

1) あなたは、「自分の好きなことを活かして将来の職業を選ぶ」という考え方に共感しますか。それとも共感しませんか。 あてはまる番号に をつけてください。

1. 共感する 2. まあ共感する 3. あまり共感しない 4. 共感しない



SQ. なぜ、共感しないのですか。具体的な理由を教えてください。

(記入後 6 へ)

2) 1) で「1. 共感する」「2. まあ共感する」と答えた人におたずねします。
あなたには、将来の職業を選ぶ際に活かしたい「好きなこと」がありますか。それともありませんか。 あてはまる番号に をつけてください。

1. ある 2. ない → 6 へ進んでください。



3) その「好きなこと」は具体的に何ですか。複数ある人は、最も好きなことを1つ書いてください。

4) その「好きなこと」を活かせる職業についておたずねします。

どのようにしたら、その職業につくことができるか、調べたことはありますか。

1. ある 2. ない

現在、その職業につくために、何かしていることはありますか。

1. ある 2. ない

- 6 1) 実現可能かどうかは別として、あなたが一番ついでみたい仕事は何ですか。具体的に書いてください。

- 2) それでは、あなたが25歳くらいになったとき、どんな仕事についていると思いますか。具体的に書いてください。

- 7 あなたは「働くこと」について、どのように考えていますか。

	とても そう思う	やや そう思う	あまり そう思わない	まったく そう思わない
1. 好きなことや関心のあることを仕事にしたい.....	1	2	3	4
2. 好きなことや関心のあることをするのと 働くこととは別だ.....	1	2	3	4
3. やりたい仕事ができなければ、その職場を やめてもいい.....	1	2	3	4
4. いい大学を出れば、やりたい仕事につくことが できる.....	1	2	3	4
5. アルバイトでいろいろな仕事を体験しながら、 やりたい仕事を見つけたい.....	1	2	3	4
6. 生活に十分なお金があれば、働きたくない.....	1	2	3	4
7. 学校を終えたら、働くことは社会の一員として 当然のことだ.....	1	2	3	4
8. 多少妥協しても、とにかく正社員をめざす.....	1	2	3	4
9. 気に入る仕事が見つかるまでは、パートや フリーターでもかまわない.....	1	2	3	4

・もう少し、くわしく仕事についておたずねします。

8 あなたは、次のような仕事をやりたいと思いますか。

	大いに やりたい	まあ やりたい	どちらとも いえない	あまり やりたくない	ぜんぜん やりたくない
1. 肉体的にはきついが、高収入が 得られる仕事.....	1	2	3	4	5
2. 収入は安くても、個性が活かせる仕事.....	1	2	3	4	5
3. 自分の腕（能力）だけが頼りの仕事.....	1	2	3	4	5
4. 集団の力を結集してなしとげる仕事.....	1	2	3	4	5
5. 組織優先でなく自分の自由なペースで やれる仕事.....	1	2	3	4	5

9 あなたは、将来がんばれば、次のようなことはどの程度できると思いますか。

	絶対 できる	たぶん できる	たぶん できない	まず できない
1. 自分で食べていける仕事につく.....	1	2	3	4
2. 自分で選んだ1つの仕事をやりぬく.....	1	2	3	4
3. 自分にしかできない技術や仕事を身につける.....	1	2	3	4
4. 同期入社の人より早く出世する.....	1	2	3	4
5. 職場の同僚とうまくやっていく.....	1	2	3	4
6. 上司とうまくやっていく.....	1	2	3	4
7. 部下や後輩に信頼される.....	1	2	3	4
8. 大企業の正社員になる.....	1	2	3	4
9. 喫茶店やスーパーの店長になる.....	1	2	3	4
10. 自分で会社や事業ををおこす.....	1	2	3	4
11. 中小企業の社長になる.....	1	2	3	4
12. 大会社の社長になる.....	1	2	3	4

10 あなたは、どのような会社や仕事につきたいと思いますか。

1～12のそれぞれのペアについて、AかBのどちらの方に就職したいか、をつけてください。

- 1 . A : 自分の興味と少しはずれるが、自宅通勤できる会社
B : 自宅通勤できないが、自分の興味にあう会社
- 2 . A : 安定性のある大きな会社
B : 今は小さいが、将来性のある会社
- 3 . A : 給料は安い、残業の少ない会社
B : 残業は多いが、給料の高い会社
- 4 . A : 出世はしにくい安定した大企業
B : 大企業ではないが、努力しだいでどんどん出世できる会社
- 5 . A : 1人でこつこつする仕事
B : みんなで協力しながらする仕事
- 6 . A : 毎月決まった給料をもらう仕事
B : 出来高によって給料があがっていく仕事
- 7 . A : 給料は安い、わりとおもしろい仕事
B : あまりおもしろくないが、給料の高い仕事
- 8 . A : いろいろな部門を経験させる会社
B : 1つの部門を専門的にまかせる会社
- 9 . A : 責任は重い、やりがいのある仕事
B : ちょっとやりがいにかけるが、気楽にできる仕事
- 10 . A : からだを動かすことの多い仕事
B : 机に向かうことの多い仕事
- 11 . A : 小さいが人間味のある会社
B : 人間味にかけるが、大きくて有名な会社
- 12 . A : 海外に出て国際的に働く仕事
B : 日本の国内だけで行う仕事

・資格の取得や就職に関する情報についておたずねします。

11 あなたは、将来に備えて資格を取得することを考えていますか。

- 1．取りたい資格がある（具体的に： _____）
- 2．具体的には決まっていないが、何らかの資格は取りたい
- 3．学歴があれば、資格取得にはこだわらない
- 4．学歴も資格取得にもこだわらない

12 ところで、あなたは、次のような資格・免許を取ったり、検定を受けたりしたいと思いますか。そう思うものにすべてをつけてください。

- （語学関係） 1．実用英語検定 2．TOEFL 3．日本漢字能力検定
- （経理、ビジネス） 4．簿記検定 5．ワープロ検定 6．情報処理能力検定
- 7．B検（ビジネス能力検定） 8．秘書技能検定
- （教育・福祉） 9．教員免許（小中高） 10．幼稚園教諭 11．保育士
- 12．図書館司書 13．ホームヘルパー・介護福祉士・社会福祉士
- （医療・衛生） 14．看護師 15．リハビリ（理学・作業療法士）
- 16．理・美容師 17．医療事務技能審査試験
- （食品関連） 18．調理師 19．栄養士 20．食品衛生管理者
- （車、無線など） 21．自動車免許 22．自動車整備士 23．アマチュア無線技士
- （その他） 24．カラーコーディネーター 25．インテリアコーディネーター
- 26．トリマー 27．気象予報士 28．実用マナー検定
- 29．測量士・土地家屋調査士 30．公害防止管理者

13 あなたは、仕事選びのときに、次にあげるような情報を参考にしますか。

	大いに 参考にする	少しは 参考にする	あまり 参考にしない	まったく 参考にしない
1．ハローワークといった専門機関からの情報.....	1	2	3	4
2．就職・転職・アルバイトなどの専門雑誌からの 情報.....	1	2	3	4

	1	2	3	4
	大いに 参考にする	少しは 参考にする	あまり 参考にしない	まったく 参考にしない
3. 新聞・広告・チラシからの情報.....	1	2	3	4
4. インターネット（webサイト・検索サイト）からの情報.....	1	2	3	4
5. 学校や進路担当の先生からの情報.....	1	2	3	4
6. 親からの情報.....	1	2	3	4
7. 親戚からの情報.....	1	2	3	4
8. 友だちの親からの情報.....	1	2	3	4

14 あなたは「フリーター」と聞いたとき、どのような人をイメージしますか。

	1	2	3	4
	そう 思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
1. 自由な働き方をしている人.....	1	2	3	4
2. いいかげんな働き方をしている人.....	1	2	3	4
3. 自分の好きな仕事をしている人.....	1	2	3	4
4. 正社員になりたくてもなれない人.....	1	2	3	4
5. 組織に頼らないで自立している人.....	1	2	3	4
6. 親に頼って生活をしている人.....	1	2	3	4
7. しっかりとした考えをもっている人.....	1	2	3	4
8. 将来について考えていない人.....	1	2	3	4

15 あなたは、次のような日本の社会についての意見をどう思いますか。

	1	2	3	4
	そう 思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
1. どんな学校を出たかによって、人生がほとんど決まってしまう.....	1	2	3	4
2. 学歴は、本人の実力をかなり反映している.....	1	2	3	4
3. 高い学歴を得たからといって、高い収入を得られるとはかぎらない.....	1	2	3	4
4. 今の世の中、たとえ努力しても経済的に大きな成功をするのは難しい.....	1	2	3	4
5. 今の世の中、たとえ定職にificなくても暮らしていける.....	1	2	3	4

	そう 思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
6. 今の世の中、経済的な成功は運や偶然によって決まる.....	1	2	3	4
7. これからは、働くうえで専門性が重視されるようになる.....	1	2	3	4
8. 企業では給料を決めるとき、能力が重視されるようになる.....	1	2	3	4
9. 10年もすれば、今より実力優先の社会になるだろう.....	1	2	3	4

. アルバイトなどについておたずねします。

16 あなたは現在、アルバイトをしていますか。

- 1. ふだんからいつもやっている
- 2. 土・日や休日だけやっている
- 3. 長期休暇のときだけやっている
- 4. 今はやっていない(前にやっていた)
- 5. 今までやったことがない

17 あなたは、高校の教育と企業実習を組み合わせた就業体験(インターンシップ)という制度を知っていますか。

- 1. 体験したことがあり、内容を知っている
 - 2. 体験はないが、内容を知っている
 - 3. 言葉は知っているが、内容は知らない
 - 4. 言葉も内容も知らない
- SQ 2. へ進んでください。

SQ 1. 「1」と答えた人におたずねします。

- 1) それは、どのような職種または仕事でしたか。

2) 体験された時期はいつでしたか。

1. 中学時代 2. 高校1年 3. 高校2年 4. 高校3年

3) 体験の期間はどのくらいでしたか。

1. 1日 2. 2～3日 3. 4～7日 4. 2週間以内 5. 3週間以内
6. 1か月以内 7. 1か月超～2か月 8. 2か月超～3か月 9. 3か月以上

4) 就業体験をして、次のことはどのくらい感じましたか。

	とても 感じた	まあ 感じた	どちらとも いえない	あまり 感じなかった	ぜんぜん 感じなかった
1. 働くことのやりがい.....	1	2	3	4	5
2. 仕事のうえでの責任感.....	1	2	3	4	5
3. 先輩や上司との接し方(マナー).....	1	2	3	4	5
4. 自分の将来の仕事選択に役立つ知識.....	1	2	3	4	5
5. 一人前の社会人になった気分.....	1	2	3	4	5
6. 働くことのたいへんさ.....	1	2	3	4	5
7. 自分の能力の限界.....	1	2	3	4	5

SQ2. 「2～4」と答えた人におたずねします。

今後、就業体験をしてみたいですか。

とても したい	まあ したい	どちらでも よい	あまり したくない	ぜんぜん したくない
1	2	3	4	5

最後にあなたご自身のことをおたずねします。

18) あなたは、高校の部活動に入っていますか。1つだけ選んで をつけてください。

1. 運動部に入り、熱心に活動している 2. 運動部に入っているが、熱心ではない
3. 文化部に入り、熱心に活動している 4. 文化部に入っているが、熱心ではない
5. 以前は入っていたが、今はやめた 6. 入ったことがない

19) 現在、あなたの成績はクラスでどのくらいですか。

上の方	中の上 くらい	中くらい	中の下 くらい	下の方
1	2	3	4	5

20 今のところ、あなたは高校卒業後の進路をどう考えていますか。

1. 入るのが難しい4年制大学 2. ふつう程度の4年制大学
 3. 短大 4. 専修学校・専門学校 5. 就職
 6. フリーター、アルバイト 7. まだ決めていない
 8. その他（具体的に ）

21 あなたは、現在の高校に満足していますか。

	とても満足 している	かなり満足 している	やや満足 している	かなり不満 である	とても不満 である
1. 高校の雰囲気.....	1	2	3	4	5
2. 授業.....	1	2	3	4	5
3. 友だち関係.....	1	2	3	4	5
4. 部活動.....	1	2	3	4	5
5. 全体として.....	1	2	3	4	5

22 あなたの「自分らしさ」などについておたずねします。あてはまる番号に をつけてください。

	そうだ	まあ そうだ	あまりそう ではない	そうではない
1. 今の自分が好きだ.....	1	2	3	4
2. 自分には自分らしさというものがあると思う.....	1	2	3	4
3. 自分がどんな人間かわからなくなることがある.....	1	2	3	4
4. 状況によって出てくる自分というものは違うと 思う.....	1	2	3	4
5. 自分にはどんな状況でも変わらない自分らしさ があると思う.....	1	2	3	4
6. 状況によって本当の自分と偽の自分を 使い分けていると思う.....	1	2	3	4
7. 本当の自分は1つだけしかないと思う.....	1	2	3	4
8. 本当の自分を見つけることが大切だと思う.....	1	2	3	4

～これで終わりです。長い間どうもありがとうございました。～

■基礎集計表

単位：サンプル数・学年・性別以外はパーセント

質問項目			全体	性別		学年別			
				男子	女子	1年	2年	3年	
サンプル数			1926	1033	883	669	649	600	
1	学年	1. 1年	34.7	35.7	34.0	100.0			
		2. 2年	33.7	34.6	33.0		100.0		
		3. 3年	31.2	29.7	33.1			100.0	
		無答不明	0.4	0.0	0.0				
	性別	1. 男子	53.6	100.0		55.2	55.0	51.2	
		2. 女子	45.8		100.0	44.8	44.8	48.7	
無答不明		0.5			0.0	0.2	0.2		
2	高校卒業後の進路を考えると、どれくらい重視して考えるか	現在の学校の成績	1. とても重視する	33.0	31.0	35.4	35.0	37.1	26.3
			2. やや重視する	48.0	46.0	50.5	50.5	51.3	42.0
			3. あまり重視しない	15.4	18.2	12.0	13.0	9.9	23.8
			4. まったく重視しない	3.3	4.8	1.5	1.2	1.5	7.5
			無答不明	0.4	0.0	0.6	0.3	0.2	0.3
		学校での得意科目	1. とても重視する	27.7	31.6	23.1	28.4	29.9	24.3
			2. やや重視する	53.3	50.8	56.5	56.7	54.9	48.5
			3. あまり重視しない	16.3	14.4	18.5	13.2	13.9	22.3
			4. まったく重視しない	2.5	3.2	1.8	1.8	1.4	4.7
			無答不明	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2
		学校での苦手科目	1. とても重視する	20.0	19.6	20.6	20.3	19.3	20.5
			2. やや重視する	44.9	43.0	47.6	47.5	49.5	37.7
			3. あまり重視しない	29.4	30.8	27.7	27.5	27.7	33.2
			4. まったく重視しない	5.3	6.5	3.9	4.6	3.4	8.2
			無答不明	0.3	0.2	0.2	0.0	0.2	0.5
		自分の趣味や興味のあること	1. とても重視する	54.9	49.7	61.2	53.1	53.5	58.5
			2. やや重視する	34.5	37.1	31.7	36.5	36.2	30.8
			3. あまり重視しない	8.6	10.6	6.1	9.3	8.8	7.7
	4. まったく重視しない		1.6	2.5	0.5	1.0	1.4	2.3	
	無答不明		0.4	0.1	0.6	0.1	0.2	0.7	
	勉強以外で自分の得意とすること	1. とても重視する	29.1	27.6	30.6	31.2	25.9	29.8	
		2. やや重視する	44.1	42.4	46.5	45.9	46.1	40.5	
		3. あまり重視しない	23.7	25.8	21.4	20.5	25.6	25.7	
		4. まったく重視しない	2.6	4.1	1.0	2.1	2.3	3.7	
		無答不明	0.4	0.1	0.5	0.3	0.2	0.3	
	仕事としてやってみたいこと	1. とても重視する	55.7	49.0	63.4	55.6	51.6	60.0	
		2. やや重視する	34.9	38.2	31.4	35.9	39.1	29.7	
		3. あまり重視しない	7.5	10.1	4.4	6.9	7.9	7.8	
		4. まったく重視しない	1.4	2.3	0.3	1.2	0.9	2.2	
		無答不明	0.5	0.4	0.5	0.4	0.5	0.3	
	将来どうい生活を送りたいかということ	1. とても重視する	41.1	37.5	45.5	40.7	35.1	48.2	
		2. やや重視する	42.0	43.8	40.2	43.2	44.7	38.0	
		3. あまり重視しない	15.2	16.6	13.4	14.8	18.6	11.8	
		4. まったく重視しない	1.3	1.8	0.8	1.2	1.2	1.7	
		無答不明	0.4	0.4	0.1	0.1	0.3	0.3	
	将来お金をどれくらい稼げるかということ	1. とても重視する	20.8	22.1	19.0	21.7	17.1	23.5	
		2. やや重視する	47.5	49.9	45.0	48.1	48.7	45.7	
		3. あまり重視しない	28.8	24.9	33.4	27.8	31.4	27.2	
		4. まったく重視しない	2.6	2.8	2.5	2.1	2.6	3.3	
		無答不明	0.4	0.4	0.1	0.3	0.2	0.3	

質問項目		全体	性別		学年別					
			男子	女子	1年	2年	3年			
3	仕事を 見つけよう と思う ときに、 どれくらい 重視する か	場所(地域)	1. とても重視する	24.6	25.6	23.6	22.7	22.5	29.0	
			2. やや重視する	55.2	53.4	57.5	53.8	56.4	55.8	
			3. あまり重視しない	17.5	18.1	16.8	20.3	18.3	13.5	
			4. まったく重視しない	2.4	2.7	1.9	2.8	2.5	1.7	
			無答不明	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.0	
		給料	1. とても重視する	31.6	34.9	27.5	31.8	28.7	34.3	
			2. やや重視する	54.9	53.8	56.4	54.7	56.2	54.0	
			3. あまり重視しない	12.5	10.5	15.1	12.4	14.2	11.0	
			4. まったく重視しない	0.7	0.6	0.8	0.7	0.6	0.7	
			無答不明	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.0	
		仕事の内容	1. とても重視する	66.3	64.1	68.7	64.3	64.7	70.2	
			2. やや重視する	31.2	32.5	29.9	32.7	32.5	28.3	
			3. あまり重視しない	1.9	2.5	1.2	2.2	2.2	1.3	
			4. まったく重視しない	0.4	0.7	0.0	0.6	0.3	0.2	
			無答不明	0.3	0.2	0.1	0.1	0.3	0.0	
		自分に合っているかどうか	1. とても重視する	70.5	66.1	76.0	69.2	68.7	74.2	
			2. やや重視する	25.9	28.8	22.4	27.7	26.8	23.0	
			3. あまり重視しない	3.0	4.2	1.5	3.0	3.4	2.3	
			4. まったく重視しない	0.5	0.9	0.1	0.1	0.9	0.5	
			無答不明	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	
		親の意見	1. とても重視する	4.0	3.6	4.5	5.2	3.9	2.8	
			2. やや重視する	41.1	34.9	48.5	41.9	40.1	41.7	
			3. あまり重視しない	40.6	42.6	38.3	41.6	41.1	38.8	
			4. まったく重視しない	14.2	18.7	8.7	11.2	14.8	16.7	
無答不明	0.2		0.2	0.0	0.1	0.2	0.0			
会社名などの知名度	1. とても重視する	4.9	6.2	3.5	4.3	2.6	8.2			
	2. やや重視する	36.1	36.6	35.6	32.1	33.3	43.7			
	3. あまり重視しない	47.6	45.3	50.5	52.5	51.8	37.8			
	4. まったく重視しない	11.1	11.7	10.3	10.8	12.2	10.3			
	無答不明	0.3	0.2	0.1	0.3	0.2	0.0			
職場の雰囲気	1. とても重視する	49.2	42.4	57.1	47.1	47.8	53.0			
	2. やや重視する	45.7	50.0	40.9	47.7	45.8	43.7			
	3. あまり重視しない	4.4	6.7	1.7	4.6	5.5	2.8			
	4. まったく重視しない	0.5	0.9	0.1	0.4	0.8	0.3			
	無答不明	0.3	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2			
4	家の 人の 仕事 について	お父さんの 仕事 について 知 って い る か	①勤務先	1. 知っている	84.9	85.6	84.0	85.7	85.2	83.7
				2. 知らない	10.1	8.7	11.8	8.8	9.9	11.8
				3. 働いていない	1.2	1.5	0.9	1.8	1.1	0.8
				無答不明	3.8	4.2	3.3	3.7	3.9	3.7
		②仕事の内容 (①で「知っている」「知らない」と 回答した方、n=1829人)	1. 知っている	83.7	83.1	84.2	83.9	83.8	83.1	
			2. 知らない	16.3	16.9	15.7	16.0	16.2	16.9	
		③給料の額 (①で「知っている」「知らない」と 回答した人、n=1829人)	1. 知っている	30.8	31.4	30.0	31.6	30.6	29.8	
			2. 知らない	69.0	68.5	69.6	68.0	69.2	70.0	
		④お父さんの仕事を将来、やっ てみたいと思うか (①で「知っている」「知らない」と 回答した人、n=1829人)	1. やってみたい	5.6	6.3	4.8	5.7	6.0	5.1	
			2. どちらともいえない	43.9	41.3	46.6	46.2	44.2	40.7	
			3. やってみたいくない	49.8	51.4	48.2	47.0	49.4	53.6	
			無答不明	0.7	1.0	0.4	1.1	0.3	0.7	

質問項目		全体	性別		学年別					
			男子	女子	1年	2年	3年			
4	家の人の仕事について	お母さんの仕事について知っているか	①勤務先	1. 知っている	70.7	71.6	69.6	70.4	70.6	71.3
				2. 知らない	3.6	4.5	2.6	3.1	4.5	3.2
				3. 働いていない	22.5	21.2	23.9	22.7	21.9	22.7
				無答不明	3.3	2.7	3.9	3.7	3.1	2.8
		②仕事の内容 (①で「知っている」「知らない」と回答した人、n=1430人)	1. 知っている	91.7	91.9	91.4	92.3	90.6	92.2	
			2. 知らない	8.2	8.1	8.3	7.5	9.2	7.8	
			無答不明	0.1	0.0	0.3	0.2	0.2	0.0	
		③給料の額 (①で「知っている」「知らない」と回答した人、n=1430人)	1. 知っている	35.6	36.6	34.2	37.6	34.5	34.2	
			2. 知らない	63.9	63.2	64.9	61.4	65.3	65.5	
			無答不明	0.5	0.1	0.9	1.0	0.2	0.2	
		④お母さんの仕事を将来、やってみてみたいと思うか (①で「知っている」「知らない」と回答した人、n=1430人)	1. やってみたい	6.0	6.1	6.0	5.3	8.0	4.7	
			2. どちらともいえない	44.3	44.0	44.7	47.2	43.9	41.6	
3. やってみたいくない	49.4		49.7	48.9	47.4	47.6	53.5			
無答不明	0.3		0.1	0.5	0.2	0.4	0.2			
5	「自分の好きなことを活かして将来の職業を選ぶ」という考え方について	1) 「自分の好きなことを活かして将来の職業を選ぶ」という考え方に共感するか	1. 共感する	63.7	59.6	68.7	64.7	58.4	68.5	
			2. まあ共感する	33.1	36.1	29.3	33.0	39.0	26.7	
			3. あまり共感しない	1.9	2.3	1.5	1.8	1.4	2.7	
			4. 共感しない	0.5	0.7	0.2	0.1	0.5	0.8	
			無答不明	0.8	1.3	0.2	0.3	0.8	1.3	
		2) 将来の職業を選ぶ際に活かしたい「好きなこと」があるか (1)で「1.共感する」「2.まあ共感する」と回答した人、n=1864人)	1. ある	51.8	46.4	57.6	51.4	47.5	56.6	
			2. ない	47.3	52.7	41.5	47.1	52.2	42.6	
			無答不明	0.9	0.9	0.9	1.5	0.3	0.9	
		4) 「好きなこと」を活かせる職業について	①どのようにしたらその職業に就くことができるか、調べたことはあるか (2)で「ある」と回答した人、n=965人)	1. ある	82.0	77.6	86.0	77.7	80.0	88.2
				2. ない	17.5	21.8	13.6	22.0	20.0	10.5
			②その職業につくために、何かしていることはあるか (2)で「ある」と回答した人、n=965人)	1. ある	40.9	39.0	42.5	38.1	30.3	53.6
				2. ない	58.3	60.3	56.7	61.6	69.7	44.6
無答不明	0.7			0.7	0.8	0.3	0.0	1.9		
7	「働くこと」について、どのように考えているか	好きなことや関心のあることを仕事にしたい	1. とてもそう思う	68.4	66.3	71.0	68.0	67.8	69.5	
			2. ややそう思う	28.7	29.5	27.6	28.7	29.6	27.8	
			3. あまりそう思わない	2.3	3.2	1.2	2.7	2.0	2.2	
			4. まったくそう思わない	0.4	0.6	0.1	0.4	0.3	0.3	
			無答不明	0.3	0.4	0.0	0.1	0.3	0.2	
		好きなことや関心のあることをすると働くことは別だ	1. とてもそう思う	5.6	6.9	3.7	4.8	6.2	5.7	
			2. ややそう思う	24.8	25.1	24.6	21.7	27.4	25.5	
			3. あまりそう思わない	56.6	53.5	60.7	58.4	55.0	56.8	
			4. まったくそう思わない	12.6	13.9	11.0	14.6	11.1	11.8	
			無答不明	0.4	0.6	0.0	0.4	0.3	0.2	
		やりたい仕事ができなければ、その職場をやめてもいい	1. とてもそう思う	7.6	9.2	5.4	5.4	7.9	9.5	
			2. ややそう思う	29.0	29.2	28.9	28.4	27.3	31.7	
			3. あまりそう思わない	53.6	49.7	58.7	53.7	56.1	51.3	
			4. まったくそう思わない	9.2	11.1	6.9	12.0	8.5	7.0	
			無答不明	0.5	0.8	0.1	0.6	0.3	0.5	
		いい大学を出れば、やりたい仕事につくことができる	1. とてもそう思う	5.1	7.8	1.9	5.8	4.6	4.8	
			2. ややそう思う	25.9	31.8	19.0	27.7	26.0	23.8	
			3. あまりそう思わない	45.1	40.7	50.2	45.3	45.9	44.0	
			4. まったくそう思わない	23.6	19.3	28.8	21.1	23.0	27.2	
			無答不明	0.3	0.4	0.1	0.1	0.5	0.2	
アルバイトでいろいろな仕事を体験しながら、やりたい仕事を見つけたい	1. とてもそう思う	11.3	12.1	10.4	10.9	12.3	10.7			
	2. ややそう思う	43.4	42.3	44.8	45.7	42.4	42.0			
	3. あまりそう思わない	37.9	36.6	39.4	36.8	38.5	38.5			
	4. まったくそう思わない	7.1	8.4	5.3	6.3	6.3	8.7			
	無答不明	0.4	0.6	0.0	0.3	0.5	0.2			

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
7	「働くこと」について、どのように考えているか	生活に十分なお金があれば、働きたくない	1. とてもそう思う	10.6	13.6	7.1	9.4	10.9	11.7
			2. ややそう思う	18.8	19.8	17.6	16.4	22.2	17.7
			3. あまりそう思わない	48.5	44.1	53.9	52.9	47.5	45.0
			4. まったくそう思わない	21.6	21.9	21.3	20.6	19.3	25.3
			無答不明	0.4	0.6	0.1	0.6	0.2	0.3
	学校を終えたら、働くことは社会の一員として当然のことだ	1. とてもそう思う	27.7	31.1	23.9	23.9	28.2	31.5	
		2. ややそう思う	48.2	46.8	50.3	48.1	49.0	47.8	
		3. あまりそう思わない	20.7	18.2	23.4	25.0	19.9	16.7	
		4. まったくそう思わない	3.0	3.4	2.4	2.7	2.6	3.7	
		無答不明	0.4	0.6	0.0	0.3	0.3	0.3	
	多少妥協しても、とにかく正社員をめざす	1. とてもそう思う	14.7	17.4	11.6	17.3	13.7	12.8	
		2. ややそう思う	45.6	47.4	43.7	45.4	45.9	45.7	
		3. あまりそう思わない	32.9	28.4	38.3	31.1	34.8	33.0	
		4. まったくそう思わない	6.3	6.2	6.2	5.5	5.1	8.3	
		無答不明	0.5	0.6	0.2	0.6	0.5	0.2	
	気に入る仕事が見つかるまでは、パートやフリーターでもかまわない	1. とてもそう思う	6.7	7.5	5.7	5.8	7.2	6.8	
2. ややそう思う		32.4	31.6	33.3	32.9	32.7	31.5		
3. あまりそう思わない		45.5	43.7	47.9	47.4	46.4	42.7		
4. まったくそう思わない		15.2	16.9	13.1	13.6	13.6	18.8		
無答不明		0.3	0.4	0.0	0.3	0.2	0.2		
8	次のような仕事をやりたいと思うか	肉体的にはきついが、高収入が得られる仕事	1. 大いにやりたい	7.9	12.1	2.9	8.2	7.2	8.2
			2. まあやりたい	32.9	38.8	25.9	32.7	31.0	35.2
			3. どちらともいえない	38.1	34.5	42.2	39.9	40.1	33.8
			4. あまりやりたくない	16.6	10.6	23.7	14.9	17.9	17.2
			5. ぜんぜんやりたくない	4.4	3.9	5.1	4.2	3.7	5.5
			無答不明	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2	0.2
	収入は安くても、個性が活かせる仕事	1. 大いにやりたい	12.6	13.2	11.9	13.8	10.9	13.0	
		2. まあやりたい	39.8	38.6	41.3	38.6	39.4	41.7	
		3. どちらともいえない	35.5	35.2	35.7	35.6	38.5	32.0	
		4. あまりやりたくない	9.5	9.4	9.5	10.0	8.9	9.5	
		5. ぜんぜんやりたくない	2.5	3.4	1.5	1.9	2.0	3.7	
		無答不明	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	
	自分の腕(能力)だけが頼りの仕事	1. 大いにやりたい	11.6	14.5	8.2	11.4	9.7	13.8	
		2. まあやりたい	33.6	36.4	30.6	36.0	30.7	34.3	
		3. どちらともいえない	39.4	36.7	42.6	36.9	42.2	39.3	
		4. あまりやりたくない	13.3	10.3	17.0	13.8	15.4	10.7	
		5. ぜんぜんやりたくない	1.8	2.0	1.4	1.8	1.8	1.5	
		無答不明	0.2	0.1	0.3	0.1	0.2	0.3	
	集団の力を結集してなしとげる仕事	1. 大いにやりたい	12.6	14.1	10.5	12.7	10.2	14.7	
		2. まあやりたい	40.2	40.5	40.3	42.9	39.8	38.2	
		3. どちらともいえない	35.3	33.9	36.9	33.6	36.8	35.5	
		4. あまりやりたくない	9.2	8.7	9.9	8.4	10.9	8.3	
		5. ぜんぜんやりたくない	2.4	2.6	1.9	2.4	1.8	2.7	
		無答不明	0.4	0.2	0.5	0.0	0.5	0.7	
組織優先でなく自分の自由なベースでやれる仕事	1. 大いにやりたい	22.1	24.0	19.7	22.0	20.0	24.3		
	2. まあやりたい	46.2	43.2	50.1	44.2	50.2	44.3		
	3. どちらともいえない	26.8	27.3	26.0	28.0	25.9	26.3		
	4. あまりやりたくない	4.0	4.2	3.9	5.2	3.1	3.7		
	5. ぜんぜんやりたくない	0.7	1.2	0.1	0.6	0.5	1.0		
	無答不明	0.2	0.2	0.2	0.0	0.3	0.3		

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
9	将来が んばれば、 次のよ うなこ とはど の程度 でき ると思 うか	自分で食べていける仕事につく	1. 絶対できる	35.2	41.1	28.0	33.0	31.4	41.3
			2. たぶんできる	60.2	55.1	66.3	62.5	63.2	54.5
			3. たぶんできない	4.2	3.1	5.4	4.2	4.8	3.5
			4. まずできない	0.3	0.4	0.2	0.3	0.3	0.3
			無答不明	0.2	0.3	0.1	0.0	0.3	0.3
	自分で選んだ1つの仕事をやりぬく	1. 絶対できる	31.2	33.1	28.9	28.8	29.0	36.0	
		2. たぶんできる	60.9	58.3	64.0	65.3	61.0	55.8	
		3. たぶんできない	7.1	7.1	6.9	5.5	8.6	7.0	
		4. まずできない	0.7	1.3	0.1	0.3	0.9	1.0	
		無答不明	0.2	0.3	0.1	0.0	0.5	0.2	
自分にしかできない技術や仕事を身につける	1. 絶対できる	18.0	19.9	15.5	16.9	13.9	23.3		
	2. たぶんできる	55.5	55.4	55.9	56.4	57.8	52.3		
	3. たぶんできない	24.4	22.1	27.0	25.0	26.3	21.5		
	4. まずできない	1.9	2.3	1.2	1.5	1.5	2.7		
	無答不明	0.4	0.3	0.3	0.3	0.5	0.2		
同期入社の人より早く出世する	1. 絶対できる	8.0	11.1	4.3	8.1	4.9	11.2		
	2. たぶんできる	40.4	44.1	36.0	42.0	39.1	39.8		
	3. たぶんできない	47.7	40.8	55.8	47.1	51.6	44.2		
	4. まずできない	3.3	3.6	2.9	2.4	3.4	4.3		
	無答不明	0.6	0.4	0.9	0.4	0.9	0.5		
職場の同僚とうまくやっていく	1. 絶対できる	27.5	29.8	24.6	30.3	23.3	28.5		
	2. たぶんできる	63.9	60.9	67.8	64.1	65.8	62.2		
	3. たぶんできない	7.5	7.8	6.9	5.1	9.6	7.8		
	4. まずできない	0.5	0.7	0.3	0.1	0.8	0.7		
	無答不明	0.6	0.8	0.3	0.3	0.6	0.8		
上司とうまくやっていく	1. 絶対できる	19.9	20.8	18.5	20.8	15.3	23.3		
	2. たぶんできる	65.8	62.5	70.1	67.3	69.2	61.2		
	3. たぶんできない	12.5	14.1	10.5	10.6	13.3	13.7		
	4. まずできない	1.5	2.2	0.6	1.2	1.7	1.7		
	無答不明	0.4	0.3	0.3	0.1	0.6	0.2		
部下や後輩に信頼される	1. 絶対できる	11.3	13.7	8.5	12.3	7.7	14.2		
	2. たぶんできる	62.3	59.2	65.9	63.1	63.3	60.3		
	3. たぶんできない	24.0	24.5	23.4	23.3	25.7	23.0		
	4. まずできない	1.9	2.1	1.6	1.0	2.5	2.2		
	無答不明	0.5	0.4	0.6	0.3	0.8	0.3		
大企業の正社員になる	1. 絶対できる	6.5	9.5	2.9	6.4	4.6	8.5		
	2. たぶんできる	35.5	37.6	33.0	37.2	32.5	36.5		
	3. たぶんできない	47.9	43.6	53.3	46.2	54.1	43.5		
	4. まずできない	9.4	9.0	9.6	9.4	7.9	11.0		
	無答不明	0.7	0.4	1.1	0.7	0.9	0.5		
喫茶店やスーパーの店長になる	1. 絶対できる	5.2	7.5	2.5	5.2	4.2	6.2		
	2. たぶんできる	21.0	20.4	22.0	21.2	21.4	20.7		
	3. たぶんできない	50.3	48.9	52.1	52.9	51.3	46.3		
	4. まずできない	22.9	22.7	22.8	20.2	22.2	26.3		
	無答不明	0.6	0.6	0.7	0.4	0.9	0.5		
自分で会社や事業をおこす	1. 絶対できる	4.2	6.1	1.8	4.8	2.9	4.7		
	2. たぶんできる	12.9	14.8	10.8	12.7	12.5	13.7		
	3. たぶんできない	44.2	43.9	44.7	47.2	44.5	40.7		
	4. まずできない	38.3	34.9	42.0	35.1	39.3	40.7		
	無答不明	0.4	0.2	0.7	0.1	0.8	0.3		

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
9	将来ががんばれば、次のようなことほどどの程度できるか	中小企業の社長になる	1. 絶対できる	3.9	5.8	1.7	4.2	2.8	4.8
			2. たぶんできる	9.9	12.7	6.8	11.7	9.1	9.0
			3. たぶんできない	41.1	41.7	40.7	42.9	42.8	37.5
			4. まずできない	44.5	39.3	50.2	40.5	44.8	48.2
			無答不明	0.6	0.5	0.7	0.7	0.5	0.5
	大会社の社長になる	1. 絶対できる	4.3	6.8	1.4	4.0	3.4	5.5	
		2. たぶんできる	6.6	8.3	4.6	7.8	6.5	5.5	
		3. たぶんできない	32.7	33.3	32.2	32.7	34.7	30.7	
		4. まずできない	56.0	51.3	61.3	55.2	55.0	57.8	
		無答不明	0.4	0.3	0.6	0.3	0.5	0.5	
10	どのような会社や仕事につきたいと思うか	1	A:自分の興味と少しはずれるが、自宅通勤できる会社	34.5	38.1	30.4	36.3	35.4	31.5
			B:自宅通勤できないが、自分の興味にあう会社	65.1	61.3	69.3	63.5	63.6	68.2
			無答不明	0.5	0.6	0.3	0.1	0.9	0.3
		2	A:安定性のある大きな会社	64.9	67.8	61.7	62.5	65.5	67.3
			B:今は小さいが、将来性のある会社	34.4	31.6	37.6	37.4	33.1	32.2
			無答不明	0.7	0.7	0.7	0.1	1.4	0.5
		3	A:給料は安い、残業の少ない会社	38.3	35.1	42.0	37.4	39.3	38.3
			B:残業は多いが、給料の高い会社	61.3	64.4	57.6	62.5	60.4	60.8
			無答不明	0.4	0.5	0.3	0.1	0.3	0.8
		4	A:出世はしにくい安定した大企業	48.0	47.2	49.2	48.1	48.5	47.5
			B:大企業ではないが、努力しだいでどんどん出世できる会社	51.7	52.5	50.5	51.7	50.8	52.3
			無答不明	0.3	0.3	0.3	0.1	0.6	0.2
		5	A:1人でこつこつする仕事	39.4	39.6	38.8	35.9	40.4	42.0
			B:みんなで努力しながらする仕事	60.1	60.0	60.5	63.8	58.6	57.8
			無答不明	0.5	0.4	0.7	0.3	1.1	0.2
		6	A:毎月決まった給料をもらう仕事	62.9	61.5	64.9	62.9	61.9	64.3
			B:出来高によって給料があがっていく仕事	36.7	38.0	34.8	36.9	37.1	35.5
			無答不明	0.4	0.5	0.3	0.1	0.9	0.2
		7	A:給料は安い、わりとおもしろい仕事	76.1	74.4	77.9	75.3	77.0	75.8
			B:あまりおもしろくないが、給料の高い仕事	23.5	25.1	21.7	24.5	22.2	23.8
			無答不明	0.4	0.5	0.3	0.1	0.8	0.3
		8	A:いろいろな部門を経験させる会社	50.8	46.2	55.9	51.1	51.2	49.8
			B:1つの部門を専門的にまかせる会社	48.9	53.6	43.5	48.7	48.4	49.7
			無答不明	0.4	0.2	0.6	0.1	0.5	0.5
		9	A:責任は重い、やりがいのある仕事	60.6	56.9	65.2	61.9	56.4	64.2
			B:ちょっとやりがいにかけると、気楽にできる仕事	39.0	42.8	34.3	38.0	43.1	35.3
			無答不明	0.4	0.3	0.5	0.1	0.5	0.5
		10	A:からだを動かすことの多い仕事	63.8	64.9	62.4	63.4	63.2	64.8
			B:机に向かうことの多い仕事	35.5	34.7	36.6	36.5	35.6	34.3
			無答不明	0.7	0.5	1.0	0.1	1.2	0.8
11	A:小さいが人間味のある会社	82.9	78.6	87.8	79.7	86.3	82.7		
	B:人間味にかけると、大きくて有名な会社	16.8	21.1	11.8	20.2	13.1	17.0		
	無答不明	0.4	0.3	0.5	0.1	0.6	0.3		
12	A:海外に出て国際的に働く仕事	38.7	35.5	42.2	39.5	33.6	43.3		
	B:日本の国内だけで行う仕事	60.6	63.9	57.0	60.2	65.3	56.0		
	無答不明	0.7	0.6	0.8	0.3	1.1	0.7		
11	将来に備えて資格を取得することを考えているか	1. 取りたい資格がある	33.1	25.6	41.8	30.6	27.3	42.0	
		2. 具体的には決まっていないが、何らかの資格は取りたい	56.2	60.7	51.2	57.0	63.2	48.2	
		3. 学歴があれば、資格取得にもこだわらない	3.6	4.9	1.9	3.3	3.7	3.7	
		4. 学歴も資格取得にもこだわらない	4.8	6.1	3.2	6.1	3.9	4.2	
		無答不明	2.3	2.7	1.9	3.0	2.0	2.0	

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	1年	2年	3年	
12	(語学関係)	1. 実用英語検定	42.3	40.0	45.1	49.3	38.8	38.3
		2. TOEFL	12.9	10.4	15.7	10.0	11.1	18.0
		3. 日本漢字能力検定	23.9	19.2	29.4	29.0	22.0	20.5
	(経理、ビジネス)	4. 簿記検定	5.9	4.7	7.2	5.2	4.2	8.7
		5. ワープロ検定	24.8	24.5	25.3	25.0	23.1	26.7
		6. 情報処理能力検定	15.4	21.1	8.5	17.9	13.7	14.2
		7. 日検(ビジネス能力検定)	3.3	4.7	1.6	4.6	2.2	3.2
		8. 秘書技能検定	5.5	1.8	9.6	5.4	4.3	7.0
	(教育・福祉)	9. 教員免許(小中高)	24.3	29.5	18.1	24.5	22.0	26.5
		10. 幼稚園教諭	10.9	4.5	18.2	12.7	10.0	9.7
		11. 保育士	12.7	5.2	21.3	14.8	12.9	10.0
		12. 図書館司書	9.3	4.9	14.4	8.4	8.2	11.7
	(医療・衛生)	13. ホームヘルパー・介護福祉士・社会福祉士	13.7	8.3	19.9	14.3	13.9	12.8
		14. 看護師	7.1	4.3	10.4	9.1	8.3	3.7
		15. リハビリ(理学・作業療法士)	8.5	8.2	8.8	6.9	9.6	9.2
		16. 理・美容師	8.5	7.0	10.0	8.5	10.2	6.3
	(食品関連)	17. 医療事務技能審査試験	5.3	4.4	6.5	7.3	3.7	5.0
		18. 調理師	13.6	13.2	13.9	16.1	12.8	11.7
		19. 栄養士	10.5	5.1	16.8	9.1	12.5	10.0
	(車、無線など)	20. 食品衛生管理者	3.5	2.5	4.5	3.4	3.2	3.8
		21. 自動車免許	51.5	60.0	41.8	52.9	48.1	54.0
		22. 自動車整備士	4.9	8.5	0.7	4.3	5.2	5.3
	(その他)	23. アマチュア無線技士	1.7	2.9	0.2	1.6	1.4	2.2
		24. カラーコーディネーター	7.5	3.1	12.5	6.9	6.2	9.5
		25. インテリアコーディネーター	7.1	4.1	10.4	6.4	7.1	7.8
		26. トリマー	2.4	1.2	3.9	2.4	2.2	2.8
		27. 気象予報士	5.3	6.2	4.3	6.3	5.2	4.5
		28. 実用マナー検定	3.8	2.2	5.5	2.2	4.0	5.5
		29. 測量士・土地家屋調査士	2.3	4.1	0.2	1.9	3.2	1.8
		30. 公害防止管理者	1.5	2.3	0.3	1.3	1.7	1.3
13	ハローワークといった専門機関からの情報	1. 大いに参考にする	22.6	21.3	24.1	24.1	20.8	22.8
		2. 少しは参考にする	61.1	61.5	60.9	60.2	64.6	58.7
		3. あまり参考にしない	12.6	12.5	12.3	13.2	11.2	13.0
		4. まったく参考にしない	2.8	3.9	1.5	2.1	2.5	3.8
		無答不明	1.0	0.9	1.1	0.4	0.9	1.7
	就職・転職・アルバイトなどの専門雑誌からの情報	1. 大いに参考にする	22.1	20.5	23.9	20.5	20.6	25.3
		2. 少しは参考にする	60.3	59.4	61.5	61.0	63.6	56.3
		3. あまり参考にしない	14.2	16.0	12.0	15.5	13.3	13.5
		4. まったく参考にしない	2.3	3.2	1.4	2.1	1.7	3.3
		無答不明	1.0	0.9	1.2	0.9	0.8	1.5
	新聞・広告・チラシからの情報	1. 大いに参考にする	13.4	11.9	15.1	12.0	11.4	17.0
		2. 少しは参考にする	57.1	54.9	59.7	57.5	59.0	54.7
		3. あまり参考にしない	25.0	27.4	22.3	27.2	25.3	22.3
		4. まったく参考にしない	3.4	4.7	1.9	2.5	3.5	4.3
		無答不明	1.0	1.1	1.0	0.7	0.8	1.7
	インターネット(webサイト・検索サイト)からの情報	1. 大いに参考にする	20.5	20.2	20.6	17.6	19.4	24.7
		2. 少しは参考にする	54.0	54.4	53.7	55.2	56.9	49.8
		3. あまり参考にしない	21.4	21.0	21.9	23.8	20.2	20.0
		4. まったく参考にしない	3.2	3.6	2.7	3.0	2.8	3.8
		無答不明	0.9	0.8	1.1	0.4	0.8	1.7
学校や進路担当の先生からの情報	1. 大いに参考にする	39.6	34.2	45.9	38.9	40.5	39.2	
	2. 少しは参考にする	49.8	53.2	46.0	50.5	49.0	50.2	
	3. あまり参考にしない	7.7	9.1	6.1	7.9	8.3	7.0	
	4. まったく参考にしない	1.8	2.5	0.9	1.9	1.5	1.8	
	無答不明	1.0	1.0	1.1	0.7	0.6	1.8	

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	1年	2年	3年	
13	仕事選びのときに、次にあげるような情報を参考にしているか 親からの情報	1. 大いに参考にする	20.5	18.1	23.0	21.8	20.8	18.3
		2. 少しは参考にする	59.8	59.1	60.7	61.7	59.3	58.0
		3. あまり参考にしない	15.9	17.5	14.2	14.2	15.7	18.3
		4. まったく参考にしない	2.8	4.4	1.0	1.8	3.2	3.5
		無答不明	1.0	1.0	1.1	0.4	0.9	1.8
	親戚からの情報	1. 大いに参考にする	12.6	11.5	13.7	12.6	12.5	12.7
		2. 少しは参考にする	57.3	57.2	57.3	58.1	58.6	54.7
		3. あまり参考にしない	24.9	24.8	25.3	25.3	23.3	26.7
		4. まったく参考にしない	4.0	5.4	2.5	3.1	4.9	4.2
		無答不明	1.1	1.1	1.2	0.9	0.8	1.8
	友だちの親からの情報	1. 大いに参考にする	10.5	9.5	11.4	9.7	8.2	13.7
		2. 少しは参考にする	58.6	55.6	62.2	60.4	60.1	54.8
		3. あまり参考にしない	24.5	27.1	21.7	25.3	25.7	22.7
		4. まったく参考にしない	5.2	6.7	3.5	4.0	4.9	7.0
		無答不明	1.1	1.2	1.1	0.6	1.1	1.8
14	「フリーター」と聞いたとき、どのような人をイメージするか 自由な働き方をしている人	1. そう思う	31.7	32.2	30.8	32.7	30.4	31.7
		2. まあそう思う	44.5	42.8	46.7	45.3	45.8	42.5
		3. あまりそう思わない	17.3	16.7	18.0	17.3	17.7	16.8
		4. そう思わない	5.8	7.6	3.9	4.3	5.5	7.8
		無答不明	0.7	0.7	0.7	0.3	0.6	1.2
	いいかげんな働き方をしている人	1. そう思う	14.7	16.9	12.2	12.6	15.3	16.7
		2. まあそう思う	35.0	36.4	33.6	38.6	33.7	32.8
		3. あまりそう思わない	40.2	35.8	45.0	39.8	41.1	39.2
		4. そう思わない	9.3	10.2	8.4	8.7	9.2	10.2
		無答不明	0.7	0.7	0.8	0.4	0.6	1.2
	自分の好きな仕事をしている人	1. そう思う	18.4	19.4	17.0	19.3	18.3	17.2
		2. まあそう思う	34.2	32.1	36.6	36.2	34.1	32.2
		3. あまりそう思わない	37.5	37.1	38.3	36.6	37.8	38.5
		4. そう思わない	9.3	10.8	7.6	7.6	9.4	11.2
		無答不明	0.6	0.6	0.6	0.3	0.5	1.0
	正社員になりたいくてもなれない人	1. そう思う	12.6	14.5	10.4	10.9	13.4	13.7
		2. まあそう思う	36.4	38.5	33.6	38.0	35.3	35.7
		3. あまりそう思わない	38.1	34.4	42.7	38.7	39.8	35.8
		4. そう思わない	12.3	12.0	12.6	12.0	11.1	13.8
		無答不明	0.6	0.6	0.7	0.4	0.5	1.0
	組織に頼らないで自立している人	1. そう思う	5.1	5.9	4.0	6.6	4.2	4.3
		2. まあそう思う	17.7	18.3	16.8	20.3	18.0	14.2
		3. あまりそう思わない	54.5	49.1	61.0	54.0	56.1	53.5
		4. そう思わない	22.1	26.0	17.6	18.5	21.3	27.0
		無答不明	0.7	0.7	0.7	0.6	0.5	1.0
	親に頼って生活をしている人	1. そう思う	14.3	15.3	13.1	12.3	15.3	15.5
		2. まあそう思う	35.8	32.7	39.5	33.6	37.0	37.2
3. あまりそう思わない		39.5	40.9	37.6	42.3	37.8	37.8	
4. そう思わない		9.9	10.6	9.1	11.2	9.6	8.7	
無答不明		0.6	0.6	0.7	0.6	0.5	0.8	
しっかりとした考え方をもっている人	1. そう思う	3.9	4.8	2.8	4.6	2.8	4.3	
	2. まあそう思う	19.0	19.5	17.9	20.2	21.0	15.0	
	3. あまりそう思わない	54.6	50.1	60.1	53.7	54.5	56.0	
	4. そう思わない	21.7	24.7	18.5	20.8	21.3	23.5	
	無答不明	0.8	0.9	0.7	0.7	0.5	1.2	
将来について考えていない人	1. そう思う	15.6	16.8	14.3	14.9	15.1	17.0	
	2. まあそう思う	36.0	34.5	37.7	37.1	35.4	35.3	
	3. あまりそう思わない	38.2	37.9	38.5	38.0	38.5	38.0	
	4. そう思わない	9.6	10.2	8.9	9.7	10.3	8.7	
	無答不明	0.6	0.7	0.6	0.3	0.6	1.0	

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	1年	2年	3年	
15	どんな学校を出たかによって、人生がほとんど決まってしまう	1. そう思う	11.5	14.1	8.2	11.1	10.3	13.0
		2. まあそう思う	33.9	36.8	30.5	33.2	33.7	34.7
		3. あまりそう思わない	41.2	35.6	47.9	42.2	44.1	37.3
		4. そう思わない	12.8	12.8	12.8	13.2	11.2	14.0
		無答不明	0.7	0.7	0.7	0.4	0.6	1.0
	学歴は、本人の実力をかなり反映している	1. そう思う	11.1	13.3	8.3	10.9	11.1	10.8
		2. まあそう思う	40.8	42.8	38.5	41.4	43.0	37.8
		3. あまりそう思わない	37.5	32.7	43.3	37.4	36.8	38.7
		4. そう思わない	9.9	10.5	9.2	9.7	8.5	11.5
		無答不明	0.8	0.8	0.8	0.6	0.6	1.2
	高い学歴を得たからといって、高い収入を得られるとはかぎらない	1. そう思う	43.9	41.2	47.0	43.6	42.4	45.8
		2. まあそう思う	42.6	43.5	41.4	43.6	45.0	38.7
		3. あまりそう思わない	10.2	10.8	9.4	10.0	9.4	11.2
		4. そう思わない	2.5	3.8	1.0	2.2	2.5	2.8
		無答不明	0.9	0.7	1.1	0.4	0.8	1.5
今の世の中、たとえ努力しても経済的に大きな成功をするのは難しい	1. そう思う	26.5	28.2	23.9	23.8	25.9	29.5	
	2. まあそう思う	46.8	45.8	48.4	49.3	47.1	44.0	
	3. あまりそう思わない	22.1	19.8	24.9	22.6	23.7	20.0	
	4. そう思わない	3.8	5.4	1.9	3.9	2.5	5.2	
	無答不明	0.8	0.8	0.9	0.4	0.8	1.3	
今の世の中、たとえ定職につかなくても暮らしていける	1. そう思う	5.8	7.0	4.0	4.3	6.0	6.7	
	2. まあそう思う	21.9	18.7	25.6	18.5	22.3	25.0	
	3. あまりそう思わない	49.2	47.3	51.8	54.3	50.1	43.0	
	4. そう思わない	22.3	26.2	17.9	22.4	20.8	24.2	
	無答不明	0.8	0.8	0.8	0.4	0.8	1.2	
今の世の中、経済的な成功は運や偶然によって決まる	1. そう思う	9.0	10.6	7.0	7.3	8.2	11.7	
	2. まあそう思う	37.1	38.8	35.0	32.9	40.1	38.5	
	3. あまりそう思わない	46.0	41.3	51.6	51.9	44.5	41.2	
	4. そう思わない	7.1	8.5	5.5	7.6	6.6	7.2	
	無答不明	0.8	0.7	0.8	0.3	0.6	1.5	
これからは、働くうえで専門性が重視されるようになる	1. そう思う	25.7	25.7	25.7	22.6	23.6	31.3	
	2. まあそう思う	56.9	57.4	56.4	56.2	59.5	54.8	
	3. あまりそう思わない	15.2	14.6	16.0	19.4	14.6	11.3	
	4. そう思わない	1.3	1.5	0.9	1.3	1.4	1.0	
	無答不明	0.9	0.8	1.0	0.4	0.9	1.5	
企業では給料をきめるとき、能力が重視されるようになる	1. そう思う	28.4	31.7	24.5	26.6	26.5	32.2	
	2. まあそう思う	58.4	55.2	62.3	60.5	60.7	53.7	
	3. あまりそう思わない	11.0	10.5	11.7	11.7	10.6	10.7	
	4. そう思わない	1.4	2.0	0.7	0.9	1.5	1.8	
	無答不明	0.8	0.7	0.9	0.3	0.6	1.7	
10年もすれば、今より実力優先の社会になるだろう	1. そう思う	26.7	28.9	24.1	25.4	23.3	31.8	
	2. まあそう思う	45.5	45.7	45.4	44.8	46.4	45.3	
	3. あまりそう思わない	23.7	21.4	26.6	26.2	26.8	17.8	
	4. そう思わない	3.0	3.2	2.6	3.1	2.3	3.5	
	無答不明	1.0	0.8	1.2	0.4	1.2	1.5	
16	現在、アルバイトをしているか	1. ふだんからいつもやっている	5.0	3.7	6.6	1.9	6.9	6.3
		2. 土・日や休日だけやっている	1.7	1.2	2.4	0.6	3.1	1.5
		3. 長期休暇のときだけやっている	1.7	1.5	2.0	0.9	2.9	1.3
		4. 今はやっていない(前にやっていた)	7.9	7.3	8.5	2.2	5.1	17.2
		5. 今までやったことがない	82.1	85.4	78.5	93.6	80.7	70.8
		無答不明	1.6	1.1	2.0	0.7	1.2	2.8

質問項目		全体	性別		学年別		
			男子	女子	1年	2年	3年
就業体験(インターンシップ)という制度を知っているか	1. 体験したことがあり、内容を知っている	10.7	10.0	11.7	18.5	9.7	3.2
	2. 体験はないが、内容を知っている	4.4	3.8	5.1	3.4	4.8	5.0
	3. 言葉は知っているが、内容は知らない	10.0	8.2	12.1	5.7	6.2	19.0
	4. 言葉も内容も知らない	72.8	75.7	69.5	70.3	78.0	70.2
	無答不明	2.0	2.3	1.6	2.1	1.4	2.7
	1. 中学時代	97.6	97.1	98.1	99.2	96.8	89.5
	2. 高校1年	1.0	1.0	1.0	0.0	3.2	0.0
	3. 高校2年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	4. 高校3年	0.5	0.0	1.0	0.0	0.0	5.3
	無答不明	1.0	1.9	0.0	0.8	0.0	5.3
SQ.1 2) 体験した時期はいつだったか (「1. 体験したことがあり、内容を知っている」と回答した人、n=207人)	1. 1日	15.9	14.6	17.5	9.7	15.9	57.9
	2. 2~3日	78.7	79.6	77.7	84.7	79.4	36.8
	3. 4~7日	3.9	2.9	4.9	4.8	3.2	0.0
	4. 2週間以内	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5. 3週間以内	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6. 1か月以内	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7. 1か月超~2か月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	8. 2か月超~3か月	0.5	1.0	0.0	0.0	1.6	0.0
	9. 3か月以上	0.5	1.0	0.0	0.0	0.0	5.3
	無答不明	0.5	1.0	0.0	0.8	0.0	0.0
SQ.1 3) 体験の期間はどのくらいだったか (「1. 体験したことがあり、内容を知っている」と回答した人、n=207人)	1. とても感じた	43.5	38.8	48.5	43.5	39.7	57.9
	2. まあ感じた	40.1	38.8	40.8	42.7	39.7	21.1
	3. どちらともいえない	10.1	12.6	7.8	8.9	11.1	15.8
	4. あまり感じなかった	3.4	5.8	1.0	3.2	4.8	0.0
	5. ぜんぜん感じなかった	2.4	2.9	1.9	0.8	4.8	5.3
	無答不明	0.5	1.0	0.0	0.8	0.0	0.0
	1. とても感じた	55.1	46.6	64.1	59.7	52.4	36.8
	2. まあ感じた	30.4	33.0	27.2	30.6	27.0	36.8
	3. どちらともいえない	8.2	11.7	4.9	6.5	7.9	21.1
	4. あまり感じなかった	3.9	4.9	2.9	1.6	9.5	0.0
5. ぜんぜん感じなかった	1.9	2.9	1.0	0.8	3.2	5.3	
無答不明	0.5	1.0	0.0	0.8	0.0	0.0	
SQ1. 4) 就業体験をして、次のことはどのくらい感じたか (「1. 体験したことがあり、内容を知っている」と回答した人、n=207人)	1. とても感じた	44.9	40.8	49.5	46.0	49.2	26.3
	2. まあ感じた	37.2	35.9	37.9	36.3	36.5	42.1
	3. どちらともいえない	10.6	15.5	5.8	10.5	7.9	21.1
	4. あまり感じなかった	4.3	4.9	3.9	4.8	3.2	5.3
	5. ぜんぜん感じなかった	1.9	1.9	1.9	0.8	3.2	5.3
	無答不明	1.0	1.0	1.0	1.6	0.0	0.0
自分の将来の仕事選択に役立つ知識	1. とても感じた	20.3	17.5	23.3	20.2	20.6	21.1
	2. まあ感じた	27.5	26.2	29.1	28.2	23.8	36.8
	3. どちらともいえない	31.4	34.0	28.2	34.7	25.4	26.3
	4. あまり感じなかった	15.0	15.5	14.6	12.9	20.6	10.5
	5. ぜんぜん感じなかった	5.3	5.8	4.9	3.2	9.5	5.3
	無答不明	0.5	1.0	0.0	0.8	0.0	0.0
一人前の社会人になった気分	1. とても感じた	7.2	3.9	10.7	7.3	4.8	15.8
	2. まあ感じた	24.6	24.3	25.2	23.4	23.8	36.8
	3. どちらともいえない	41.1	41.7	40.8	45.2	36.5	31.6
	4. あまり感じなかった	18.8	19.4	17.5	18.5	20.6	10.5
	5. ぜんぜん感じなかった	7.7	9.7	5.8	4.8	14.3	5.3
	無答不明	0.5	1.0	0.0	0.8	0.0	0.0
働くことのたいへんさ	1. とても感じた	57.0	54.4	60.2	54.8	58.7	68.4
	2. まあ感じた	30.0	32.0	27.2	32.3	25.4	26.3
	3. どちらともいえない	6.8	7.8	5.8	8.1	6.3	0.0
	4. あまり感じなかった	3.9	2.9	4.9	2.4	7.9	0.0
	5. ぜんぜん感じなかった	1.9	1.9	1.9	1.6	1.6	5.3
	無答不明	0.5	1.0	0.0	0.8	0.0	0.0

17

就業体験(インターンシップ)について

質問項目			全体	性別		学年別			
				男子	女子	1年	2年	3年	
17	就業体験を して、次のこ とはどのくら い感じたか (「1.体験し たことがあ り、内容を 知っている」 と回答した 人、n=207 人)	自分の能力の限界	1. とても感じた	9.2	8.7	9.7	9.7	6.3	15.8
			2. まあ感じた	11.1	8.7	13.6	8.9	15.9	10.5
			3. どちらともいえない	40.6	35.0	46.6	42.7	36.5	42.1
			4. あまり感じなかった	27.1	31.1	23.3	29.0	23.8	26.3
			5. ぜんぜん感じなかった	11.6	15.5	6.8	8.9	17.5	5.3
			無答不明	0.5	1.0	0.0	0.8	0.0	0.0
	SQ2. 今後、就業体験をしてみたいか (「2.体験はないが、内容を知っている」「3.言葉は 知っているが、内容は知らない」「4.言葉も内容も知ら ない」と回答した人、n=1680人)	1. とてもしたい	21.4	16.8	26.8	24.9	19.6	19.8	
		2. まあしたい	36.8	35.2	38.9	36.7	35.5	38.4	
		3. どちらでもよい	31.1	33.9	27.8	30.1	33.3	29.7	
		4. あまりしたくない	5.2	6.2	3.9	4.9	5.0	5.7	
		5. ぜんぜんしたくない	3.8	6.1	1.2	2.1	4.7	4.6	
		無答不明	1.7	1.9	1.4	1.3	1.9	1.8	
18	高校の部活動に入っているか	1. 運動部に入り、熱心に活動している	48.2	55.8	39.2	56.4	46.5	40.5	
		2. 運動部に入っているが、熱心ではない	7.4	10.9	3.3	7.9	9.4	4.7	
		3. 文化部に入り、熱心に活動している	17.1	7.4	28.5	21.1	15.1	14.8	
		4. 文化部に入っているが、熱心ではない	6.4	3.4	9.9	7.5	7.4	4.2	
		5. 以前は入っていたが、今はやめた	16.3	17.1	15.3	2.5	18.3	29.3	
		6. 入ったことがない	3.5	4.3	2.6	3.4	2.6	4.5	
		無答不明	1.2	1.2	1.2	1.2	0.6	2.0	
		19	現在、成績はクラスでどのくらいか	1. 上の方	5.7	6.6	4.6	6.1	4.8
2. 中の上くらい	17.8			17.0	18.8	15.8	17.9	20.0	
3. 中くらい	32.6			31.5	34.2	31.5	32.0	34.7	
4. 中の下くらい	23.1			23.1	22.9	25.4	23.1	20.2	
5. 下の方	19.6			20.7	18.2	20.0	21.6	17.0	
無答不明	1.2			1.1	1.2	1.0	0.6	2.0	
20	今のところ、高校卒業後の進路をどう考えているか	1. 入るのが難しい4年制大学	19.6	25.8	12.2	14.6	16.5	28.3	
		2. ふつう程度の4年制大学	46.8	51.7	41.1	45.7	53.2	41.2	
		3. 短大	5.6	0.3	11.9	4.8	5.2	7.0	
		4. 専修学校・専門学校	13.5	10.2	17.4	14.9	12.0	13.5	
		5. 就職	2.0	1.7	2.4	1.2	1.4	3.7	
		6. フリーター、アルバイト	0.5	0.2	0.8	0.3	0.8	0.3	
		7. まだ決めていない	7.1	5.6	8.7	12.7	6.3	1.7	
		8. その他	1.0	0.9	1.1	0.9	1.1	1.0	
		無答不明	3.9	3.6	4.3	4.8	3.5	3.3	
21	現在の高校に満足しているか	高校の雰囲気	1. とても満足している	20.8	18.1	24.1	25.4	13.4	23.8
			2. かなり満足している	26.4	26.5	26.2	30.0	22.2	26.7
			3. やや満足している	41.8	43.3	40.0	36.2	50.5	38.7
			4. かなり不満である	7.2	7.5	6.9	5.2	9.6	6.8
			5. とても不満である	2.4	3.3	1.5	1.5	3.1	2.8
			無答不明	1.3	1.4	1.4	1.6	1.2	1.2
	授業	1. とても満足している	8.3	8.8	7.7	9.3	6.0	9.7	
		2. かなり満足している	17.5	19.3	15.6	20.3	16.6	15.5	
		3. やや満足している	54.9	52.5	57.5	52.6	57.9	54.0	
		4. かなり不満である	14.1	12.9	15.7	13.9	14.6	14.0	
		5. とても不満である	3.8	5.2	2.0	2.2	3.5	5.7	
		無答不明	1.3	1.4	1.4	1.6	1.2	1.2	
	友だち関係	1. とても満足している	32.2	25.8	39.9	33.6	25.4	38.2	
		2. かなり満足している	34.6	38.0	30.6	36.0	35.3	32.2	
		3. やや満足している	28.0	30.2	25.1	26.2	32.4	25.2	
4. かなり不満である		2.6	3.0	2.3	1.6	4.2	2.2		
5. とても不満である		1.0	1.5	0.6	0.7	1.2	1.2		
無答不明		1.5	1.5	1.6	1.8	1.5	1.2		

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
21	現在の高校に満足しているか	部活動	1. とても満足している	24.6	22.7	27.0	27.8	17.7	28.7
			2. かなり満足している	26.3	25.8	26.6	31.1	25.1	21.8
			3. やや満足している	30.6	30.3	30.9	26.2	35.7	30.2
			4. かなり不満である	9.0	10.1	7.8	8.8	9.6	8.7
			5. とても不満である	5.7	7.6	3.3	2.2	8.2	6.7
		無答不明	3.8	3.4	4.4	3.9	3.7	4.0	
		全体として	1. とても満足している	15.5	13.4	17.9	17.3	9.6	19.7
			2. かなり満足している	32.8	30.7	35.1	37.5	27.9	32.7
			3. やや満足している	42.1	44.3	39.6	37.8	49.2	39.5
			4. かなり不満である	5.8	6.9	4.4	3.9	8.5	4.8
	5. とても不満である		2.4	3.3	1.4	1.6	3.4	2.2	
	無答不明	1.5	1.5	1.6	1.8	1.5	1.2		
	22	今の自分が好きだ	1. そうだ	6.6	8.1	4.8	5.2	5.9	9.0
			2. まあそうだ	33.1	34.2	31.8	33.9	31.0	34.3
3. あまりそうではない			45.9	43.8	48.2	44.7	48.1	44.7	
4. そうではない			12.7	12.3	13.3	13.8	13.7	10.5	
無答不明			1.8	1.6	1.9	2.4	1.4	1.5	
自分には自分らしさというものがあると思う		1. そうだ	18.0	18.2	17.6	19.1	15.3	19.5	
		2. まあそうだ	44.5	45.4	43.7	46.6	45.5	41.3	
		3. あまりそうではない	29.3	28.3	30.6	25.4	30.4	32.7	
		4. そうではない	6.5	6.4	6.7	6.7	7.4	5.3	
		無答不明	1.6	1.7	1.5	2.1	1.5	1.2	
自分がどんな人間かわからなくなることがある		1. そうだ	23.6	23.5	23.8	22.9	22.0	26.3	
		2. まあそうだ	41.3	40.0	43.0	40.1	41.1	43.0	
		3. あまりそうではない	26.4	26.9	25.8	28.8	26.2	23.8	
		4. そうではない	6.9	7.8	5.7	6.1	8.6	5.7	
		無答不明	1.8	1.7	1.7	2.1	2.0	1.2	
状況によって出てくる自分というものは違うと思う		1. そうだ	30.2	30.7	29.6	25.4	30.2	35.5	
		2. まあそうだ	48.8	48.5	49.2	49.8	49.3	47.0	
		3. あまりそうではない	17.0	15.7	18.6	20.6	15.9	14.2	
		4. そうではない	2.3	3.4	1.0	2.2	2.6	2.0	
		無答不明	1.8	1.7	1.7	1.9	2.0	1.3	
自分にはどんな状況でも変わらない自分らしさがあると思う		1. そうだ	7.9	8.9	6.7	7.6	8.3	7.8	
		2. まあそうだ	32.3	31.5	33.3	32.9	31.7	32.2	
		3. あまりそうではない	48.5	47.2	50.2	48.0	49.2	48.5	
		4. そうではない	9.3	10.4	8.3	9.1	8.9	10.2	
		無答不明	1.9	2.0	1.6	2.4	1.8	1.3	
状況によって本当の自分と偽の自分を使い分けていると思う		1. そうだ	20.0	21.9	17.9	16.6	20.2	23.8	
		2. まあそうだ	42.4	42.0	42.8	42.9	40.7	43.5	
		3. あまりそうではない	29.3	26.9	32.3	30.5	30.8	26.5	
	4. そうではない	6.5	7.6	5.1	7.9	6.5	4.7		
	無答不明	1.8	1.6	1.9	2.1	1.8	1.5		
本当の自分は1つだけしかないと思う	1. そうだ	16.6	18.6	13.8	17.0	15.9	16.3		
	2. まあそうだ	30.5	28.3	33.2	34.4	29.6	27.2		
	3. あまりそうではない	38.7	37.4	40.7	35.0	40.2	41.7		
	4. そうではない	12.5	14.1	10.6	11.5	12.5	13.7		
	無答不明	1.7	1.6	1.7	2.1	1.8	1.2		
本当の自分を見つけることが大切だと思う	1. そうだ	45.0	45.0	45.0	46.5	41.0	47.7		
	2. まあそうだ	39.9	38.0	42.1	38.3	42.4	39.0		
	3. あまりそうではない	9.8	10.6	8.8	10.0	10.9	8.2		
	4. そうではない	3.5	4.7	2.2	3.0	3.9	3.8		
	無答不明	1.8	1.6	1.9	2.2	1.8	1.3		